

共済金交付額	計	何々第 號	共済番號		被 害 面 積
			自作地	小作地	
			自作地	小作地	
					九割以上
					八割以上
					七割以上
					六割以上
					五割以上
					三割以上
					計

備考 様式第三ノ損害通知書ノ別紙損害調書ノ備考ヲ参照スルコト

第五 農業保險金假渡請求書様式

(三通作成用紙日本標準規格B-4)

農業保險金假渡請求書

一金 圓 錢 也 但何々保險金假渡受額

右農業保險金假渡相成度別紙損害調書(損害評價書)相添此段及請求候也

昭和 年 月 日

何々(市町)村農會長 何 某 印

何々農業保險組合長 何 某 殿

備考

災害ノ狀況ニ依リ様式第三ノ別紙損害調書又ハ様式第四ノ別紙損害評價書ノ何レカラ添附スルコト

農業保險ニ關スル書類様式ノ件



第六 農業保險組合ノ組員名簿様式

(表紙) (用紙半裁型)

(一通作成用紙日本標準規格B-4)

組 合 員 名 簿

何々農業保險組合

組合員 ニ關ス ル事項	名稱	何々村農會	組合員ヲ 代表スベ キ役員ノ 氏名	會長	何	副會長	何
	住所	何縣何郡何村大字何番地		某	某		
議決權 ノ數							

番 號	水 稻	桑 葉	麥	水 田 料	保險ニ付セラレタル 共濟ノ目 的ノ種類		共濟ノ目的ノ存スル 地ノ面積及共濟番號		段當最高共 濟金交付額 責任額		保險金額		保險料ノ額		年 月 日
					自 作 地	小 作 地	自 作 地	小 作 地	自 作 地	小 作 地	自 作 地	小 作 地	自 作 地	小 作 地	
第 一 號	水 稻	桑 葉	麥	水 田 料	自 作 地	小 作 地	自 作 地	小 作 地	自 作 地	小 作 地	自 作 地	小 作 地	自 作 地	小 作 地	昭 和 年 月 日
第 二 號	水 稻	桑 葉	麥	水 田 料	自 作 地	小 作 地	自 作 地	小 作 地	自 作 地	小 作 地	自 作 地	小 作 地	自 作 地	小 作 地	昭 和 年 月 日
第 三 號	水 稻	桑 葉	麥	水 田 料	自 作 地	小 作 地	自 作 地	小 作 地	自 作 地	小 作 地	自 作 地	小 作 地	自 作 地	小 作 地	昭 和 年 月 日

備考

- 一 組合員名簿ハ毎年之ヲ作成スルコト
  - 二 記載事項ニ變更アリタルトキハ前ノ記載事項ヲ縦線ヲ以テ抹消シテ變更事項ヲ記載シ欄外ニ抹消年月日ヲ記入捺印スルコト
  - 三 保險番號ハ農業保險組合ノ組員ノ耕作細目書ノ右上ニ表示ノ保險番號ニ依リ之ヲ記載スルコト
- 農業保險ニ關スル書類様式ノ件



第七 農業保險證券様式

(用紙日本標準規格B-4)

何々第 號	農業保險證券
保險ニ付セラレタル共濟責任	
共濟ノ目的ノ種類	何
共濟ノ目的ノ存スル耕地ノ面積	自何々第
共濟ノ目的ノ存スル耕地ノ共濟番號	至何々第
段當最高共濟金交付額	段々
共濟責任額	
保險金額	
保險料ノ額	

圓圓圓圓號號段々

保險料受領ノ年月日	昭和 年 月 日
組合員ノ名稱及住所	何々(市町)村農會 何縣何郡何村大字何番地
本組合ハ定款ノ規定ニ從ヒ本證券記載ノ通保險ノ引受ヲ爲シタリ	
昭和 年 月 日	何々農業保險組合組合長理事 何 某
何々(市町)村農會 殿	

備考

- 一 本證券ノ右上ノ「何々第 號」ハ保險番號ニ依リ之ヲ記載スルコト
- 二 本證券ハ水稻、桑葉、麥及水田ノ小作料毎ニ組合員別ニ之ヲ作成スルコト
- 三 水稻ニ付テハ共濟ノ目的ノ存スル耕地ノ面積、共濟ノ目的ノ存スル耕地ノ共濟番號及段當最高共濟金交付額ニ付自作地小作地ノ別ヲ明ニスルコト



第八 農業保險組合聯合會定款例第十條第一項ノ規定ニ依ル農業保險引受通知書様式

(用紙日本標準規格B-5)

共濟ノ目的ノ種類 (水 稻)		組合員 (農會)		號 號	
保險番號	第 號	組員自第	第 號	段 數	段 數
共濟	番號				
被耕地	自作地				
保地	小作地				
積面積	計				
保險段當最高額	自作地				
	小作地				
	計				
保險金額	自作地				
	小作地				
	計				
保險料率	純保險料				
	附加料				
	計				
保險料	純保險料				
	附加料				
	計				
保年	引受日	昭和 年 月 日			
備	考				

備考  
 一 本通知書ハ水稻、桑葉、麥及水田ノ小作料毎ニ組合員別ニ之ヲ作成スルコト  
 二 桑葉、麥及水田ノ小作料ノ場合ハ被保險耕地面積欄、段當最高保險金額欄及保險金額欄ニ於テ自作地小  
 三 作地ノ別ハ之ヲ爲サザルコト  
 三 組合ガ聯合會ニ對シ引受通知書ヲ提出スルトキハ左ノ様式ニ依ル「農業保險引受累計書」ヲ添付スルコト

(日本標準規格B-5)

共濟ノ目的ノ種類 (水 稻)		前回迄累計		今回迄累計		第 回	
組合員數						農業保險引受累計書	
被保險耕地面積	自作地	段	數	段	數		
	小作地	段	數	段	數		
	計	段	數	段	數		
保險金額	自作地	円		円			
	小作地	円		円			
	計	円		円			
保險料	純保險料	円		円			
	附加料	円		円			
	計	円		円			
備	考						

農業保險ニ關スル書類様式ノ件



第九 農業保險組合聯合會定款例第十條第二項ノ規定ニ依ル農業保險引受變更通知書様式

(用紙日本標準規格B-5)

農業保險引受變更通知書

共濟ノ目的ノ種類 (水 稻)		組合名 (農會)		何々 農業保險組合組合長 何 某 印	
保險 番號	第 號	組員	新	舊	變 更
	自第 號 至第 號	自第 號 至第 號	自第 號 至第 號	自第 號 至第 號	自第 號 至第 號
被 保 地 積	自作地	段 畝	段 畝	段 畝	段 畝
	小作地	段 畝	段 畝	段 畝	段 畝
保 險 金 額	自作地	円	円	円	円
	小作地	円	円	円	円
保 險 料 率	純保險料	%	%	%	%
	附加料	%	%	%	%
保 險 料	純保險料	円	円	円	円
	附加料	円	円	円	円
保險引受及 變更年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日	
變更事由					
備 考					

備考 様式第八ノ農業保險引受通知書ノ備考ヲ參照スルコト

右之通農業保險引受變更候條此段及通知候也  
昭和 年 月 日  
何々 縣農業保險組合聯合會會長 何 某 殿

第十 農業保險組合聯合會定款例第十二條ノ規定ニ依ル損害通知書様式

(用紙日本標準規格B-4)

損害通知書

別紙調書ノ通損害有之候條此段及通知候也

昭和 年 月 日

何々 農業保險組合聯合會會長 何 某 殿

何々 農業保險組合組合長 何

某 印















第十三 農業保險法施行規則第六十二條第一項ノ規定ニ依ル通知書様式

(用紙日本標準規 B-5)

農業再保險引受通知書

何々縣農業保險組合聯合會會長 何

某印

再保險番號		第 號		會員名		農業保險組合	
						(農會)	
		組合員名		自第		號	
		第 號		至第		號	
共濟番號		自		作地		段	
		小		作地		段	
被耕地面積		計				段	
再保險金額		自		作地		円	
		小		作地		円	
保險金額		計				円	
保險料		純保險料率				%	
		附加保險料率				%	
保險料		純保險料				円	
		附加保險料				円	
保險料		計				円	
保險引受年月日		昭和		年		月 日	
再金		自		作地		円	
保		小		作地		円	
險額		計				円	
再保率		純再保險料率				%	
		附加再保險料率				%	
再保險料		純再保險料				円	
		附加再保險料				円	
再保險料		計				円	
保險引受通知受理年月日		昭和		年		月 日	
備考							

右之通農業再保險引受候條此段及通知候也  
農林省農務局長 何 某殿 昭和 年 月 日

備考 一 本通知書ハ様式第八ノ農業保險引受通知書ノ備考ヲ參照スルコト  
二 聯合會ガ政府ニ對シ再保險引受通知書ヲ提出スルトキハ左ノ様式ニ依ル「農業再保險引受累計書」ヲ組合毎ニ添付スルコト

(用紙日本標準規格 B-5)

第 回 農業再保險引受累計書

何々縣農業保險組合聯合會會長 何

某印

再保險番號		第 號		會員名		農業保險組合	
						(水 稻)	
		前回迄累計		今回迄累計			
組合員數							
被耕地面積		自作地		段		段	
		小作地		段		段	
保險金額		計				段	
保險料		自作地		円		円	
		小作地		円		円	
再保險金額		計				円	
再保險料		純保險料		円		円	
		附加保險料		円		円	
再保險料		計				円	
備考							

右之通ニ候也  
農林省農務局長 何 昭和 年 月 日 某殿

農業保險ニ關スル書類様式ノ件







(別紙)

(用紙日本標準規格B-4)

損害調書

何々縣農業保險組合聯合會

何々縣農業保險組合聯合會			何々縣農業保險組合聯合會			會員 名	區 分
額	支拂 金見 込保 額	被 害面 積	額	支拂 金見 込保 額	被 害面 積		
小計	自作 地	自作 地	小計	自作 地	自作 地	自作 地	別
支拂保險金額ノ百分ノ七十	円	段	支拂保險金額ノ百分ノ七十	円	段	九割以上	計
	円	段		八割以上	計		
	円	段		七割以上	計		
	円	段		六割以上	計		
	円	段		五割以上	計		
	円	段		三割以上	計		
	円	段		計	計		

何々縣農業保險組合聯合會			何々縣農業保險組合聯合會			會員 名	區 分
額	支拂 金見 込保 額	被 害面 積	額	支拂 金見 込保 額	被 害面 積		
小計	自作 地	自作 地	小計	自作 地	自作 地	自作 地	別
支拂保險金額ノ百分ノ七十	円	段	支拂保險金額ノ百分ノ七十	円	段	九割以上	計
	円	段		八割以上	計		
	円	段		七割以上	計		
	円	段		六割以上	計		
	円	段		五割以上	計		
	円	段		三割以上	計		
	円	段		計	計		

備考

- 一 様式第十ノ農業保險組合聯合會定款例第十二條ノ規定ニ依ル損害通知書様式ノ別紙損害調書ノ備考一及二ヲ參照スルコト
  - 二 様式第十ノ農業保險組合聯合會定款例第十二條ノ規定ニ依ル損害通知書様式ノ別紙損害調書ノ寫ヲ添付スルコト
- 農業保險ニ關スル書類様式ノ件



第十六 農業保險法施行規則第六十七條ノ規定ニ依リ農林大臣ニ提出スベキ農業再保險金支拂請求書様式

(用紙日本標準規格B-5)

農業再保險金支拂請求書

一金 圓錢也

但 何々再保險金

右農業再保險金支拂相成度別紙算出ノ基礎及損害評價書相添此段及請求候也

昭和 年 月 日

何々縣農業保險組合聯合會會長

何

某 印

農林大臣 何 某殿

(別紙)

(用紙日本標準規格B-4)

農業再保險金支拂請求額算出ノ基礎

(一) 總再保險金額

計		何々農業保險組合		何々農業保險組合		何々農業保險組合		被保險耕地面積 段 畝	總再保險金額 円
		自作地	小作地	自作地	小作地	自作地	小作地		
計	自作地 小作地	自作地 小作地	自作地 小作地	自作地 小作地	自作地 小作地	自作地 小作地			

共濟ノ目ノ的ノ種類 (水 稻)



農業保険ニ關スル書類様式ノ件

(二) 支拂再保険金ノ總額 (算出ノ基礎損害評價ノ通)

計	何々農業保險組合		何々農業保險組合		何々農業保險組合		會員名	支拂再保險金
	小作地	自作地	小作地	自作地	小作地	自作地		
計								円

(三) 標準被害率ニ相當スル金額

(一) ノ金額ニ標準被害率 ( % ) ヲ乗シタル額	円
----------------------------	---

(四) 通常純再保険料ニ相當スル金額

(一) ノ金額ニ通常純再保険料率 ( % ) ヲ乗シタル額	円
-------------------------------	---

(五) 政府ヨリ支拂ヲ受クベキ再保險金

(二) ヨリ (四) ヲ控除シタル殘額	円
---------------------	---

備考

- 一 桑葉、麥及水田ノ小作料ノ場合ハ自作地小作地ノ別ハ之ヲ爲サザルコト
  - 二 保險金ノ支拂上免責アリタル場合ハ其ノ面積及事由ヲ明ニシタル書面ヲ損害評價書ト共ニ添附スルコト
- 農業保險ニ關スル書類様式ノ件



(別紙)

(用紙日本標準規格B-4)

損害評價書

何々縣農業保險組合聯合會

何々農業者保險組合			何々農業者保險組合			會員 名	區 分
支拂保險額	支拂保險額	被害面積	支拂保險額	支拂保險額	被害面積		
小作地	自作地	計	小作地	自作地	計	小作地	自作地
							九割以上
							八割以上
							七割以上
							六割以上
							五割以上
							三割以上
							計

何々農業者保險組合			何々農業者保險組合			會員 名	區 分
支拂保險額	支拂保險額	被害面積	支拂保險額	支拂保險額	被害面積		
小作地	自作地	計	小作地	自作地	計	小作地	自作地
							九割以上
							八割以上
							七割以上
							六割以上
							五割以上
							三割以上
							計

備考

- 一 桑葉ノ場合ハ「自作地小作地ノ別」ニ代ヘ「専用桑園兼用桑園ノ別」トスルコト
- 二 麥及水田ノ小作料ノ場合ハ「自作地小作地ノ別」ハ之ヲ爲サザルコト
- 三 様式第十一ノ農業再保險金支拂請求書ノ別紙損害評價書ノ寫ヲ添付スルコト

農業保險ニ關スル書類様式ノ件



農業保險組合及農業保險組合聯合會ノ

財産目録、貸借對照表等ノ様式 (昭和十五年 月 日)

(農林省告示第 號)

一、財産目録

年 月	日現在	第 回	財産目録	、	農業保險組合
現 金					
預 金					
郵便貯金					
郵便振替貯金					
當座預金					
產業組合中央金庫					
信用組合					
、					
、					
銀行					
定期預金					

農業保險組合及農業保險組合聯合會ノ財産目録、貸借對照表等ノ様式







其ノ他ノ未拂金  
 借入金  
 、、銀行(利率日歩、)  
 何 某(利率日歩、)  
 假受金  
 、、  
 合計  
 右之通相違無之候也

年 月 日

縣 郡 町大字 番地  
 農業保險組合  
 組合長 理事 何 某  
 副組合長 理事 何 某  
 理事 何 某

右審査候處相違無之ト相認候也

監事 何 某  
 監事 何 某

備考 一、創立費ノ未償却ノモノアルトキハ資産ニ計上スルコト  
 二、擔保附借入金ヲ爲シタル場合ハ擔保物件及其ノ價額ヲ記載スルコト

一、貸借對照表

年 月 日現在 第 回貸借對照表		、農業保險組合	
資 産		負 債	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金	円	法 定 積 立 金	円
預 金		共 濟 基 金	
有 價 證 券		特 別 積 立 金	
土 地		支 拂 備 金	
建 物		責 任 準 備 金	







七事業ノ成績  
別表ノ通

右報告候也

年 月 日

縣 郡 町大字 番地

農業保險組合

組合長 理事 何 某

副組合長 理事 何 某

理事 何 某

監事 何 某

監事 何 某

右之通相違無之ト相認候也

(別表)

自 年 月 日 至 年 月 日 第 回 農業保險事業成績表

、農業保險組合

收入保險料	小麥桑水 作料	保險ノ引受 稻	町市 村農 會會	養蠶實行組合	組合員數	年 度 始	年 度 末
						面積	積
既						面	積
收						反	保
未							險
收							金
							額



支拂備金	事務費	收入再保險金		支拂保險金	
		小麥桑水 作料	稻	小麥桑水 作料	稻
年 度 始			既	收	假 確 定 渡 拂
年 度 末			未	收	

附加再保險料	小麥桑水 作料	純再保險料	支拂再保險料	附加保險料		純保險料
				小麥桑水 作料	稻	
既	拂	未	既	拂	未	既
未	拂	未	未	拂	未	未







保險料	附加保險料	再保險金	再保險還付收入金	國庫交付金	補助金	寄附金	受取利息	財產賣却益
附加再保險料	保險還付支拂金	事務費	給與費	旅費	通信費	消耗品費	印刷費	會議費
雜費	支拂利息	保險協會負擔金	財產賣却損	建物什器減價銷却費				

雜收入	合計	雜損	次年度繰越金	支拂備金	責任準備金	合計
差引剩餘金又ハ不足金						

右之通相違無之候也

年 月 日

縣 郡 町大字 番地

農業保險組合

組合長 理事 何 某  
 副組合長 理事 何 某  
 理事 何 某

農業保險組合及農業保險組合聯合會ノ財産目錄、貸借對照表等ノ様式



右審査候處相違無之ト相認候也

監事 何 某印  
監事 何 某印

農業保險組合及同聯合會ノ月末計算書提出ニ關スル件

(昭和十四年十二月一日附一四農局第五二)  
九四號農務局長ヨリ各地方長官宛通牒)

農業保險組合及同聯合會ノ會計經理ノ指導監督ニ遺憾ナキヲ期スル爲メ當分ノ間貴管下ノ組合及聯合會ヨリ毎月別紙様式ニ依リ月末計算表(殘高試算書、收支計算書及資産負債内譯表)一通ヲ當局宛提出セシムル様御示達相成度尙今後設立セラルル組合及聯合會ニ對シテモ同様御取計相成度此段及通牒候也

追而右月末計算書ハ前月ノ事實ニ依リ作成シタルモノヲ貴廳經由ノ上其ノ月末迄ニ當局ニ到達スル様提出方御指導相成度申添候

第一 作法

一 殘高試算表

元帳各勘定ノ月末殘高ト仕譯日記帳ノ現金殘高ヲ以テ調製ス

二 收支計算書

殘高試算表ノ損益ニ屬スル勘定ヲ其ノ儘轉載ス

農業保險組合及同聯合會ノ月末計算書提出ニ關スル件



三 資産負債内譯表

残高試算表ノ資産負債ニ屬スル勘定ヲ其ノ儘轉寫ス

(備考) 收支計算書ハ毎月末調製ノ損益計算書ト資産負債内譯表ハ毎月末調製ノ貸借對照表ト心得ベシ

第二 作成上ノ注意

- 一 毎年三月分ハ當該年度ノ決算書ノ提出アルモ本表ハ必ず決算修正記入前ニ作成シテ提出スルコト
- 二 備考欄ニハ其ノ月分ノ收入支出狀況ヲナルベク詳細ニ要領ヨク記載スルコト但シ既ニ前ニ提出ノ月末計算書ニ説明済ノ事業ハ簡單ナル説明ニ止メルコトヲ得ルコト
- 三 備考欄ノミニテ説明不能ノ際ハ附箋等ニヨリ説明スルコト  
尙別紙例示参照ノコト
- 四 本表ハ記帳開始ノ最初ノ月ヨリ之ヲ作成シテ提出スルコト  
(記帳開始以來五ヶ月經過ノ組合又ハ聯合會ハ五ヶ月分即チ五枚、三ヶ月經過ノ組合又ハ聯合會ハ三ヶ月分即チ三枚提出トナル)
- 五 記帳開始以來一ヶ月未滿ノ組合又ハ聯合會モ其ノ月分ヨリ提出スルコト

六 記帳開始ノ年月日ヲ知ル爲メ最初ノ表ノミハ欄外ヘ記帳開始年月日ヲ記入スルコト

七 必要科目ハ空欄ヲ利用シ適宜之ヲ加ヘ、不必要科目ハ空白ニシテ置クコト

(勘定科目ハ必要ニ應ジ適宜取捨選擇スルコト)

八 勘定科目ガ多數ニ亘ルトキハ五行目毎ニ又ハ例示ニ於ケルガ如ク適當ニ類似ノ勘定科目ヲ一括

シテ區切ル太線ヲ設クル等通覽ニ容易ナル様作成スルコト

九 作成枚數三通(組合又ハ聯合會保存用、道府縣廳提出用、農林省提出用)

十 用紙ノ紙質、大キサ等ハ例示ニ倣フコト

例示

(農業保險簿記記帳要領)

―取引發生ヨリ試算表迄―

ニ依ル取引記入例ヲ用ヒ十月三十一日現在ノ月末計算書ヲ作成スレバ次ノ如シ

月末計算書上ニ於ケル創立費ニ就テ

創立費トハ組合又ハ聯合會ガ成立(組合又ハ聯合會設立認可ノ日)スルニ至ル迄ノ一切ノ費用デアリ、定款ニ記載サレタル條件デ而モ定款記載金額ヲ限度トシテ之ヲ組合又ハ聯合會ガ負擔スル、而シテ普通發起人ガ立替テ支拂ヒ置キ組合又ハ聯合會成立ノ後ニ至リ組合又ハ聯合會ノ財産中カラ發起人ヘ支拂ハレル、此ノ場合組合又ハ聯合會ニ手許金ナキ時ハ他ヨリ借入金ヲナシテ支拂フカ立替人ヨリノ借入金トシテ處理スル

農業保險組合及同聯合會ノ月末計算書提出ニ關スル件











農業保險ニ關スル報告ノ件

(昭和十五年二月二十七日附一五農局第六  
七四號農務局長ヨリ各地方長官宛通牒)

農業保險法ノ實施ニ關シ種々御配意相煩居候處之ガ指導監督上萬遺憾ナキヲ期スル爲左記事項御了知  
ノ上可然御取計相煩度此段及通牒候也

記

- 一 農業保險法施行規則第七十二條第一號ノ規定ニ依ル同則第一條ノ認可ヲ爲シタルコトノ報告ニハ
  - (一) 及(二)ノ事項ヲ明ニシ(三)ノ書類ヲ添付スルコト
  - (一) 認可ノ年月日及組合員ノ名稱並共濟ノ目的タル農作物別耕作面積
  - (二) 認可ノ條件等アルトキハ其ノ條件等
  - (三) 共濟事業ニ關スル規程ノ寫

(備考) 農業保險組合ノ組合員カ同様ノ態様、形式ノ規程ニ依ルトキハ其ノ旨ヲ記載シ、當該規程ヲ採用スル  
組合員名ヲ明ニシタル上一部ノミヲ添付スルコト尙各組合員ノ規程中ニ些少ノ差異アルトキ例ヘバ施  
行期日、耕作細目書提出年月日等ニ就テハ便宜之ヲ符箋ヲ以テ示スコトヲ得ルコト)

- 二 組合設立後新ニ組合ニ加入シタル市町村農會(又ハ養蠶實行組合)アルトキハ農業保險組合長ハ

農業保險ニ關スル報告ノ件



直ニ當該市町村農會名(又ハ養蠶實行組合名)及加入年月日ヲ農業保險組合聯合會長ニ報告セシムルコト

農業保險組合聯合會長右ノ報告ヲ受理シタルトキハ直ニ地方長官ヲ經由シテ農林大臣ニ報告セシムルコト

三 農業保險法施行規則第七十二條第一號ノ規定ニ基キ同則第五十三條ノ規定ニ依リ準用スル同則第一條ノ認可ヲ爲シタルコトノ報告ハ一ニ準ズルコト

四 農業保險法施行規則第二十條ノ規定ニ依ル認可ヲ爲サントスル場合ニ於テハ左ノ事項ヲ明ニシテ打合スルコト(昭和十四年四月一日附農務局長通牒一(リ)第二項參照)

(一) 組員ノ名稱

(二) 除外シタル共濟ノ目的ニ付農作物ノ種類、所在、耕作面積、除外シタル事由

(三) 除外期間其ノ他ノ認可ノ條件

右ノ認可ヲ爲シタルトキハ同則第七十二條第一號ノ規定ニ依リ其ノ旨及認可ノ年月日ヲ報告スルコト

尙右ノ認可ガ同則第一條、第三條等ノ規定ニ依ル認可ト併セテ行ヒ得ル場合ニ於テハ之等ノ認可ノ

際右ノ打合ヲ爲シ、認可ノ報告ハ之ヲ省略スルコトヲ得ルコト

五 農業保險法施行規則第七十一條ノ規定ニ依リ農林大臣ノ指揮ヲ乞フ場合ニ於テハ同則第五十三條ノ規定ニ於テ準用スル同則第七條第一項ノ規定ニ依リ認可申請書ノ添附書類ノ寫ト共ニ左ノ事項及之ガ認可ニ關スル意見ヲ記載シタル書回ヲ進達スルコト(昭和十四年四月一日附農務局長通牒一(ワ)參照)

參照)

(一) 當該養蠶實行組合ノ事業ノ狀況及經費徵收狀況ノ概要並ニ當該市町村ニ於ケル養蠶實行組合ノ

概況

(二) 當該市町村ニ於ケル市町村農會ノ事業ノ狀況及經費徵收狀況ノ概要

(三) 當該市町村ニ於ケル養蠶ノ概況

(四) 當該市町村ニ於ケル水稻及麥ノ耕作ノ概況

地方長官認可ヲ爲シタルトキハ認可ノ年月日ヲ農林大臣ニ報告スルコト

六 農業保險法施行規則第三條ノ認可ノ報告ニハ左ノ事項ヲ明ニシ共濟事業ニ關スル規程(一備考參照)ヲ添附スルコト

(一) 認可ノ年月日及組員ノ名稱



(二) 變更ノ事由

同則第二十條ノ規定ニ依ル認可ノ申請ハ共濟ノ目的タル農作物ノ或ル種類ノ全部ヲ除外スル場合ニ限リ右ノ認可申請手續ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得ルコト

七 農業保險法施行規則第七十二條ノ規定ニ依ル同則第六條ノ認可ノ報告ニハ左ノ事項ヲ明ニスルコト

- (一) 認可ノ年月日及組員ノ名稱
- (二) 廢止ノ事由

八 農業保險法施行規則七十二條第二號ノ規定ニ依ル同則第十條第三項(同則第十八條第二項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ノ届出ノ報告ニ當リテハ組合設立發起人又ハ同設立委員ヨリ届出アリタル定款及事業計畫書ニ付充分ナル審査ヲ爲シ届出アリタル旨ヲ報告スルコト尙必要アリト認ムルトキハ右ノ書類ヲ送付シテ農林大臣ノ意向ヲ質シ之ガ認可ニ支障ナキ様指導ニ當ルコト

九 農業保險法施行規則第五十九條第一號ノ規定ニ依ル組合ノ爲ス届出ニハ左ノ事項ヲ明ニスルコト  
尙農業保險法第三十七條第三項ノ規定ニ依ル役員ヲ選任シタルトキハ左ノ事項ノ外認可ノ年月日及

特別ノ事由ヲ記載シタル書面ヲ添附セシムルコト

- (一) 理事又ハ監事ノ氏名及住所
- (二) 履 歴

十 地方長官農業保險法第四十二條第三項ノ理事ヲ選任シタルトキハ左ノ事項ヲ明ニシテ之ヲ農林大臣ニ報告スルコト

- (一) 理事ノ氏名及住所
- (二) 選任ノ年月日及任期
- (三) 選任ノ事由

十一 (一) 組合定款附表保險料率表備考ニ「附加保險料率ハ右ノ料率ノ範圍内ニ於テ農業保險法施行令別表ニ依リ算出セラルル金額ヲ標準トシテ毎年之ヲ定ムルモノトス」ル旨規定シタル場合ニ於テ當該年度ニ適用スベキ附加保險料率ハ每年事業開始前(市町村農會ノ豫算ノ議決前)ニ當該年度ノ豫定被保險耕地面積ニ基キ役員會ニ於テ(又ハ理事過半数ノ同意ヲ得テ)之ヲ決定シ直ニ左ノ事項ヲ農業保險組合長ヨリ農業保險組合聯合會長ニ報告セシムルコト

(1) 當該年度ニ適用スベキ附加保險料率



- (2) 決定年月日
- (3) 料率決定ノ基礎トナリタル豫定被保險耕地面積
- (4) (3)ノ面積ガ前年度引受面積ト著シク相違スル場合ハ其ノ理由
- 農業保險組合聯合會長右ノ報告ヲ受理シタルトキハ直ニ地方長官ヲ經由シテ農林大臣ニ報告セシムルコト

- (二) 聯合會定款附表附加再保險料率表備考ニ「附加再保險料率ハ會員ガ毎年農業保險法施行令別表ニ依リ算出セラルル金額ヲ標準トシテ定ムル附加保險料ノ半額ニ相當スル金額ニ基キ右ノ料率ノ範圍内ニ於テ之ヲ定ムルモノトス」ル旨規定シタル場合ハ(一)ニヨリ組合ヨリ報告アリタル附加保險料率ニ基キ毎年事業開始前役員會ニ於テ(又ハ理事過半数ノ同意ヲ得テ)附加再保險料率ヲ決定シ直ニ右決定年月日及當該年度ニ適用スベキ附加再保險料率ヲ地方長官ヲ經由シテ農林大臣ニ報告セシムルコト

- (三) 右ノ場合決定シタル料率ハ當該年度中ハ之ヲ變更セザルモノトス尙國庫負擔金交付ノ申請及農業(再)保險引受通知書等ハ總テ(一)及(二)ニ依リ決定シタル料率ニ依リ算出セシムル様指導スルト

十二 組合設立認可ノ際定款ノ修正認可アリタルトキハ修正條項ヲ整備シタル定款ヲ地方長官ヲ經由シテ農務局長ニ提出セシムルコト



農業保險國庫負擔金交付規則

(昭和十四年五月二十五日)  
農林省令第二十五號

第一條 農業保險法施行令第七條ノ規定ニ依リ農業保險組合及農業保險組合聯合會並ニ農業再保險特別會計ニ農業保險法第五十六條ノ規定ニ依ル國庫負擔金ヲ交付シ又ハ繰入ルルハ本則ノ定ムル所ニ依ル

農林大臣ハ國庫負擔金及收入附加保險料又ハ收入附加再保險料ヲ以テ事務費ヲ支辨スルコトヲ得ザル組合及聯合會ニ對シ本則ノ定ムル所ニ依リ毎年度豫算ノ範圍内ニ於テ事務費補給金ヲ交付スルコトヲ得

第二條 國庫負擔金ハ農業保險法施行令第七條第二項ノ規定ニ依リ其ノ一部ヲ農業保險組合聯合會及農業再保險特別會計ニ交付シ又ハ繰入ルルモノトス

前項ノ規定ニ依リ聯合會ニ交付シ又ハ農業再保險特別會計ニ繰入ルル金額ハ夫々同令別表ニ依リ算出シタル金額ノ百分ノ三十五又ハ百分ノ十五ニ相當スル金額ヲ基準トス

第三條 國庫負擔金ハ二回以上ニ分割シテ之ヲ交付スルコトヲ得

第四條 國庫負擔金ノ交付ヲ受ケントスル農業保險組合ハ毎年四月三十日迄ニ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル書類ヲ添附シ申請書ヲ農林大臣ニ提出スベシ

一 組合員別ノ水稻、桑葉及麥ノ被保險耕地面積(水稻ノ被保險耕地ニ在リテハ自作地小作地別ノ面積)

二 組合員ノ支拂フベキ附加保險料

三 事務費及其ノ算出ノ基礎

前項第一號ノ被保險耕地面積ハ共濟責任期間ノ開始セルモノニ在リテハ開始當時ニ於ケル面積ニ依リ、共濟責任期間ノ開始セザルモノニ在リテハ開始當時ニ於ケル見込面積ニ依リ之ヲ記載スベシ  
共濟責任期間ノ開始ニ因リ前項ノ見込面積確定スルニ至リタルトキハ組合ハ農林大臣ニ之ヲ報告スベシ

前項ノ場合ニ於テ被保險耕地面積ガ申請書記載ノ面積ヲ超ユルニ至リタルトキハ組合ハ國庫負擔金増額交付ノ申請ヲ爲スコトヲ得

組合設立年度ノ國庫負擔金ノ交付ノ申請ヲ爲ス場合ニ於テハ組合ハ第一項ノ期限ニ拘ラズ申請書ヲ提出スルコトヲ得但シ組合ノ事業開始後二月ヲ超ユルコトヲ得ズ

第五條 農業保險組合ガ前條ノ規定ニ依リ農林大臣ニ提出スベキ書類ハ所屬農業保險組合聯合會ヲ經由スベシ



第六條 農業保險組合左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ農林大臣ハ國庫負擔金ノ全部又ハ一部ノ還付ヲ命ズルコトアルベシ

- 一 不當ニ國庫負擔金ノ交付ヲ受ケタルトキ
- 二 組合解散シタルトキ但シ合併ニ因ル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第七條 國庫負擔金ノ交付ヲ受ケントスル農業保險組合聯合會ハ毎年四月三十日迄ニ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル書類ヲ添附シ申請書ヲ農林大臣ニ提出スベシ

- 一 會員ノ支拂フベキ附加再保險料
- 二 事務費及其ノ算出ノ基礎

第四條第四項ノ場合ニ於テハ聯合會ハ國庫負擔金増額交付ノ申請ヲ爲スコトヲ得

第一項ノ申請書提出後事業ヲ開始シタル農業保險組合アリタルトキハ聯合會ハ組合ノ事業開始後二月以内ニ國庫負擔金増額交付ノ申請ヲ爲スコトヲ得

第四條第五項及前條ノ規定ハ聯合會ニ之ヲ準用ス

第八條 事務費補給金ハ左ノ金額ノ範圍内ニ於テ農業保險組合又ハ農業保險組合聯合會ノ事務費ニ對シ之ヲ交付ス但シ農林大臣特ニ己ムコトヲ得ザル事由アリト認ムルトキハ事務費ノ範圍内ニ於テ此

ノ制限ヲ超エテ事務費補給金ヲ交付スルコトヲ得

- 一 組合ノ國庫負擔金及收入附加保險料ノ合計額ガ其ノ事務費標準額ニ滿タザルトキハ其ノ滿タザル金額
- 二 聯合會ノ國庫負擔金及收入附加再保險料ノ合計額ガ其ノ事務費標準額ニ滿タザルトキハ其ノ滿

タザル金額

前項ノ組合及聯合會ノ事務費標準額ハ組合ニ在リテハ年額二千圓以内、聯合會ニ在リテハ年額四千三百四十圓以内ニ於テ農林大臣之ヲ定ム

第九條 事務費補給金ノ交付ヲ受ケントスル農業保險組合又ハ農業保險組合聯合會ハ第四條第一項又ハ第七條第一項ノ申請書ニ記載シテ農林大臣ニ其ノ交付ヲ申請スベシ

第十條 第四條第一項ノ申請書添附書類記載ノ被保險耕地面積ノ變動ニ伴ヒ農業保險法施行令第六條ノ附加保險料ノ額ヲ變更スベキ場合ニ於テ附加保險料ノ減少ニ伴ヒ農業保險組合ノ受クルコトヲ得ベキ事務費補給金ニ付テハ既ニ交付シタル又ハ申請中ノ國庫負擔金中其ノ金額ニ相當スルモノヲ事務費補給金トシテ組合ニ交付シ附加保險料ノ増加ニ伴ヒ組合ノ受クルコトヲ得ベキ國庫負擔金ニ付テハ既ニ交付シタル又ハ申請中ノ事務費補給金中其ノ金額ニ相當スルモノヲ國庫負擔金トシテ組合



ニ交付ス

前項ノ規定ハ農業保險組合聯合會ニ之ヲ準用ス

第十一條 事務費補給金ノ交付ヲ受ケタル農業保險組合又ハ農業保險組合聯合會ガ左ノ各號ノ一ニ該

當スル場合ニ於テハ農林大臣ハ事務費補給金ノ全部又ハ一部ノ還付ヲ命ズルコトアルベシ

一 本則又ハ事務費補給金交付ノ條件ニ違反シタルトキ

二 事業施行ノ方法不適當ト認メタルトキ

第十二條 國庫負擔金及事務費補給金ノ交付ヲ受ケタル農業保險組合及農業保險組合聯合會ハ翌年度

六月三十日迄ニ國庫負擔金及事務費補給金ノ交付ヲ受ケタル經費ニ付決算報告書ヲ農林大臣ニ提出

スベシ

第十三條 本則ニ依リ農林大臣ニ提出スベキ書類ハ地方長官ヲ經由スベシ

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

### 農業保險國庫負擔金交付規則ニ關スル件

(昭和十四年五月二十五日附一四農局第二四六〇號農務局長ヨリ各地方長官宛通牒)

本日附ヲ以テ農業保險國庫負擔金交付規則公布相成候處農業保險組合及聯合會ノ事業ノ重要性ニ鑑ミ之ガ經營ヲ擔當スベキ職員殊ニ幹事、主任技術員及主任書記ノ人選ハ慎重ヲ期スルノ要有之候條爾今組合及聯合會ノ之等職員ノ選任及解任ニ付テハ組合ニ在リテハ地方長官、聯合會ニ在リテハ農林大臣ノ承認ヲ經ル様可然御示達相成度此段及通牒候也

追テ農業保險國庫負擔金交付規則ニ關シテハ別紙ノ申請書ノ様式等參考迄ニ及送付候也

(別紙)

第一 第四條第一項ノ國庫負擔金交付申請書ノ様式

農業保險國庫負擔金交付申請書

農業保險法施行令第七條第一項ノ規定ニ依ル國庫負擔金左記ノ通交付相成度別紙添附書類相添ヘ此段及申請候也

記

農業保險國庫負擔金交付規則ニ關スル件



農業保險國庫負擔金交付規則ニ關スル件

一 國庫負擔金

年 月 日

圓

二五六

何々農業保險組合

組合長 氏

名 印

農林大臣

殿

備考 國庫負擔金ハ組合員ノ支拂フベキ水稻、桑葉及麥ノ附加保險料ノ總額ヨリ聯合會ニ支拂フベキ水稻、桑葉及麥ノ附加再保險料ノ總額ヲ控除シタル殘額ニ依リ之ヲ記載スルコト

(別紙添附書類様式)

一 組合員別ノ水稻、桑葉及麥ノ被保險耕地面積

組合員名	水 稻		桑 葉	麥	計	備 考
	自作地	小作地				
何々村農會	段	段	段	段	段	
、						
、						
、						
、						
計						

二 組合員ノ支拂フベキ附加保險料

計						
、						
、						
、						
、						
計						

農業保險國庫負擔金交付規則ニ關スル件

二五七

段當附加保險料	水 稻		桑 葉	麥	小 計	水田ノ 小作料	計
	自作地	小作地					
何々村農會	段	段	段	段	段	段	段
、							
、							
、							
、							
計							











年 月 日

何々農業保險組合

組合長 氏

名 ①

農林大臣

殿

備考 一 事務費補給金ハ國庫負擔金及組合員ヨリ收入スル附加保險料ノ合計額ガ組合ノ事務費標準額ニ滿タザル額ニ依リ之ヲ記載スルコト

二 聯合會ニ在リテハ本様式ニ準ズルコト

第七 第九條ノ交付申請書添附書類ニ關スル事項

第九條ノ交付申請書添附書類ニハ第一ノ(別紙添附書類様式)ノ事項ヲ記載スルノ外左記事項ヲ記載スルコト

記

事務費補給金ノ算出ノ基礎

國庫負擔金

組合員ヨリ收入スル附加保險料

事務費標準額

(一)及(二)ノ合計額ガ(三)ノ金額ニ滿タザル額

(四)ノ合計額ニ在リテハ右ニ準ズルコト

(備考) 聯合會ニ在リテハ右ニ準ズルコト

圓 圓 圓 圓

### 農業保險指導監督職員設置ニ關スル件

(昭和十三年十月三十一日附一三農第一五〇九八號)  
農林次官ヨリ各地方長官宛通牒

現下農村ノ實情ニ照シ農業保險ノ施設ノ極メテ緊要ナルニ鑑ミ曩ニ第七十三回帝國議會ノ協賛ヲ經農業保險法ノ制定ヲ見タル次第ニ有之候處農業保險ノ普及發達ハ農業保險及共濟思想ノ普及ト農業保險組合竝ニ農業保險組合聯合會ノ設立及之ガ經營ニ關スル格別ノ指導督勵ニ俟ツトコロ大ナルモノ有ルヲ以テ今般道府縣ニ於ケル之等ノ事務ニ從事スベギ專任職員ノ設置ニ對シ左記要項ニ依リ補助金ヲ交付スルコトト相成候ニ付テハ右御諒知ノ上本件職員設置方御取計相成度依命此段及通牒候也

#### 農業保險指導監督職員設置補助要項

第一 農林大臣ハ農業保險ノ普及竝ニ農業保險組合及農業保險組合聯合會ノ指導督勵ニ關スル事務ニ從事スル專任職員ヲ道府縣ニ設置スルニ要スル道府縣ノ費用ニ對シ毎年度豫算ノ範圍内ニ於テ補助金ヲ交付ス

第二 第一ノ職員ハ地方產業職員制第一項第一號ニ依リ設置スルモノタルコトヲ要ス

第三 補助金交付額ハ一道府縣ニ付奏任官待遇及判任官待遇各一人ノ俸給及旅費ノ二分ノ一以内トス

農業保險指導監督職員設置ニ關スル件



但シ旅費ニ對シテハ奏任官待遇ノ場合ハ三百圓判任官待遇ノ場合ハ二百圓ヲ限度トス  
農林大臣特ニ必要アリト認ムルトキハ前項ノ制限ニ拘ラズ補助金ヲ交付スルコトアルベシ

第四 補助金ノ交付ヲ受ケントスル道府縣ハ申請書ニ様式第一號ニ依ル收支豫算書ヲ添附シ前年度二月末日迄ニ農林大臣ニ之ヲ提出スベシ

第五 補助金ノ交付ヲ受ケタル道府縣ハ翌年度六月三十日迄ニ様式第一號ニ依ル收支決算書ヲ農林大臣ニ提出スベシ

第六 交付ヲ受ケタル補助金ハ他ノ費途ニ流用スルコトヲ得ズ

第七 補助金ノ交付ヲ受ケル第一ノ職員ノ命免ニ關シテハ豫メ農務局長ノ承認ヲ受クベシ尙任命ノ場合ニ於テハ俸給額ヲ記載シ履歷書ヲ添附スベシ

第八 補助金ノ交付ヲ受ケル第一ノ職員ノ俸給ノ昇給ニ付テハ豫メ農務局長ニ打合ヲ爲スベシ

第九 道府縣ニ於テ補助金ノ交付ヲ受ケテ支出シタル費用ヲ返納セシメ之ヲ歳入ニ組入レタルトキハ事由ヲ具シ農林大臣ニ報告スベシ

第十 左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ農林大臣ハ補助金ノ全部又ハ一部ノ還付ヲ命ズルコトアルベシ

但シ旅費ニ對シテハ奏任官待遇ノ場合ハ三百圓判任官待遇ノ場合ハ二百圓ヲ限度トス  
農林大臣特ニ必要アリト認ムルトキハ前項ノ制限ニ拘ラズ補助金ヲ交付スルコトアルベシ

第四 補助金ノ交付ヲ受ケントスル道府縣ハ申請書ニ様式第一號ニ依ル收支豫算書ヲ添附シ前年度二月末日迄ニ農林大臣ニ之ヲ提出スベシ

第五 補助金ノ交付ヲ受ケタル道府縣ハ翌年度六月三十日迄ニ様式第一號ニ依ル收支決算書ヲ農林大臣ニ提出スベシ

第六 交付ヲ受ケタル補助金ハ他ノ費途ニ流用スルコトヲ得ズ

第七 補助金ノ交付ヲ受ケル第一ノ職員ノ命免ニ關シテハ豫メ農務局長ノ承認ヲ受クベシ尙任命ノ場合ニ於テハ俸給額ヲ記載シ履歷書ヲ添附スベシ

第八 補助金ノ交付ヲ受ケル第一ノ職員ノ俸給ノ昇給ニ付テハ豫メ農務局長ニ打合ヲ爲スベシ

第九 道府縣ニ於テ補助金ノ交付ヲ受ケテ支出シタル費用ヲ返納セシメ之ヲ歳入ニ組入レタルトキハ事由ヲ具シ農林大臣ニ報告スベシ

第十 左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ農林大臣ハ補助金ノ全部又ハ一部ノ還付ヲ命ズルコトアルベシ

- 一 本要項又ハ補助金交付ノ條件ニ違反シタルトキ
- 一 支出額ガ豫算額ニ比シ減少シタルトキ
- 第十一 第四ニ依ル申請書ハ本年ニ限り十一月廿日迄ニ之ヲ提出スベシ

(様式)

第一號 收支豫算(決算)書

収入ノ部

科 目	本年度豫算額 (本年度決算額)	前年度豫算額 (本年度豫算額)	増	減	備 考
國庫補助金	円	円			
地方費					
計					

支出ノ部

科 目	本年度豫算額 (本年度決算額)	前年度豫算額 (本年度豫算額)	増	減	備 考
俸 給	円	円			



旅	計
費	

備考 收支決算書ニハ當該年度ニ於ケル職員ノ命免ノ月日及俸給ノ昇給月日ヲ明記スベシ

附 表

科	目	國庫補助金	地方費	計	備	考
俸	給	円	円	円		
旅	費					
計						

記載上ノ注意

收支豫算(決算)書ハ補助金ヲ受クル職員ノ俸給及旅費ニ付テノミ記載スルコト

農業保險指導監督職員設置ニ關スル件

(昭和十三年十月三十一日附一三農第一五) ○九八號農務局長ヨリ各地方長官宛通牒

標記ノ件ニ關シテハ本日別途農林次官ヨリ依命通牒相成候處農業保險法ハ昭和十四年度ヨリ實施ノ見込ヲ以テ本年度ニ於テ之ニ關スル諸般ノ實施準備ヲ了スル豫定ニ付キ本件職員ハ出來得ル限り急速ニ設置相成度次第ナルガ本法ハ本邦最初ノ誠ミニシテ其ノ組織方法等ニ於テ他種保險ニ比シ特殊ノ點多ク從ツテ之ガ事業指導督勵上モ亦特別ノ智識ヲ要スルヲ以テ本件職員人選ニ關シテハ特別ナル御考慮相煩度就而ハ奏任官待遇ノ職員ノ詮衡ニ付テハ當局ヨリモ適當ナル者御推薦致度所存ニ有之候條右御含置相成度此段及通牒候也



### 農業保險組合及其ノ組合員ノ行フ共濟事業ニ對スル獎勵金交付ノ件

(昭和十四年五月二十五日附一四農第六六)  
六〇號農林次官ヨリ各地方長官宛通牒)

農業保險法ハ去ル四月一日ヨリ實施相成候處農業保險制度ノ普及發達ヲ圖ル爲ニハ農業保險組合ノ保險事業ノ助長獎勵ニ努ムルハ勿論之ガ事業經營ノ基礎タル市町村農會等ノ共濟事業ノ經營ノ圓滑ヲ期シ之ガ經營ノ基礎ヲ堅實ナラシムルト共ニ農業保險法第三十六條第一項ノ共濟金ノ交付ヲ爲ス事業(共濟事業)ヲ獎勵シ以テ各種地方的作物及災害ニ付災害救濟ノ施設ヲ講ジ保險事業ト相俟ツテ農業保險組合ノ行フ事業ヲ地方災害ノ狀況ニ即應セシムルノ要極メテ緊切ナルモノアルヲ認メ今般農業保險組合又ハ其ノ組合員ノ共濟事業ヲ行フニ要スル職員設置費其ノ他ノ費用ニ對シ左記ニ要項ニ依リ獎勵金ヲ交付スルコトト相成候ニ付テハ右御了知ノ上指導上充分ノ御配意相煩度此段依命及通牒候也

#### 農業保險組合ノ組合員ノ行フ共濟事業獎勵金交付要項

第一 農林大臣ハ農業保險組合ノ組合員ノ行フ共濟事業ノ普及發達ヲ圖ル爲本要項ニ依リ毎年度豫算

ノ範圍内ニ於テ獎勵金ヲ交付ス

第二 獎勵金ハ左ノ補助金ニ對シ道府縣農會、農業保險組合聯合會又ハ道府縣ニ之ヲ交付ス

一 左ノ補助金又ハ費用ニ對シ郡農會又ハ市農會ニ交付スル道府縣農會ノ補助金

(一) 農業保險組合ノ組合員タル町村農會ノ共濟事業ヲ行フ爲必要ナル職員設置費其ノ他ノ費用ニ對シ町村農會ニ交付スル郡農會ノ補助金

(二) 農業保險組合ノ組合員タル市農會ノ共濟事業ヲ行フ爲必要ナル職員設置費其ノ他ノ費用ニ對シ農業保險組合ノ組合員ノ共濟事業ヲ行フ爲必要ナル職員設置費其ノ他ノ費用ニ付組合員ニ交付スル組合ノ補助金ニ對シ組合ニ交付スル農業保險組合聯合會ノ補助金

三 前二號ノ補助金ニ對シ道府縣農會又ハ農業保險組合聯合會ニ交付スル道府縣ノ補助金

第三 獎勵金ノ交付額ハ農業保險組合ノ組合員ノ共濟事業ヲ行フ爲必要ナル職員設置費其ノ他ノ費用ノ二分ノ一以内トシ一市町村農會當リ(農業保險組合ノ組合員ニ養蠶實行組合ノ存スル場合ニ在リテハ一市町村當リ)百八十圓以内トス但シ農林大臣特ニ己ムコトヲ得ザル事由アリト認ムルトキハ此ノ制限ヲ超エテ獎勵金ヲ交付スルコトアルベシ

第四 獎勵金ノ交付ヲ受ケントスル者ハ申請書ニ左ノ書類ヲ添附シ前年度二月末日迄ニ農林大臣ニ之

農業保險組合及其ノ組合員ノ行フ共濟事業ニ對スル獎勵金交付ノ件



ヲ提出スベシ

一 事業計畫書

二 收支豫算書

前項ノ書類ノ外農林大臣ハ必要ナル書類ノ提出ヲ命ズルコトアルベシ

第五 獎勵金ノ交付ヲ受ケタル者事業計畫ニ重要ナル變更ヲ加ヘントスルトキハ農林大臣ノ承認ヲ受クベシ

第六 獎勵金ノ交付ヲ受ケタル者ハ翌年度六月三十日迄ニ事業成績書ト共ニ收支決算書ヲ農林大臣ニ提出スベシ

第七 獎勵金ノ交付ヲ受ケタル者獎勵金ノ交付ヲ受ケテ支出シタル補助金ヲ返納セシメタルトキハ事由ヲ具シ遲滯ナク農林大臣ニ報告スベシ

第八 獎勵金ノ交付ヲ受ケタル者ガ左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ農林大臣ハ獎勵金ノ全部又ハ一部ノ還付ヲ命ズルコトアルベシ

一 本要項又ハ獎勵金交付ノ條件ニ違反シタルトキ

二 事業施行ノ方法不適當ト認メタルトキ

第九 獎勵金ノ交付ヲ受ケタル者ハ其ノ補助金ノ交付ニ當リ左ノ條件ヲ附シ又ハ補助金ノ交付ヲ受ケテ補助金ノ交付ヲ爲ス者ヲシテ左ノ條件ヲ附セシムベシ

一 補助金交付ノ條件ニ違反シタルトキハ補助金ノ全部又ハ一部ノ還付ヲ命ズルコトアルベキコト

二 事業施行ノ方法不適當ト認メタルトキハ補助金ノ全部又ハ一部ノ還付ヲ命ズルコトアルベキコト

ト

第十 本要項ニ依リ農林大臣ニ提出スベキ書類ハ地方長官ヲ經由スベシ

第十一 第四ノ規定ニ依ル申請書ハ昭和十四年度ニ限り八月三十日迄ニ之ヲ提出スベシ

收支豫算書（收支決算書）ノ様式

収入ノ部

科 目	本年度豫算額	前年度豫算額	増 減	備 考
	(本年度決算額)	(本年度豫算額)		
國庫獎勵金	円	円		
、、、、、				
計				



支出ノ部

科目	本年度豫算額	前年度豫算額	増	減	備	考
	(本年度決算額)	(前年度決算額)				
補助金					、、、郡農會補助	
計					、、、	

農業保險組合ノ行フ共濟事業獎勵金交付要項

- 第一 農林大臣ハ農業保險組合ノ行フ共濟事業（農業保險法第三十六條第一項ノ事業）ノ普及發達ヲ圖ル爲本要項ニ依リ毎年度豫算ノ範圍内ニ於テ獎勵金ヲ交付ス
- 第二 獎勵金ハ左ノ費用又ハ補助金ニ對シ農業保險組合又ハ道府縣ニ之ヲ交付ス
  - 一 農業保險組合ノ共濟事業ヲ行フ爲必要ナル職員設置費其ノ他ノ費用
  - 二 前號ノ費用ニ對シ農業保險組合ニ交付スル道府縣ノ補助金
- 第三 獎勵金ノ交付額ハ一農業保險組合當リ參百五拾圓以内トス但シ農林大臣特ニ已ムヲ得ザル事由アリト認ムルトキハ此ノ制限ヲ超エテ獎勵金ヲ交付スルコトアルベシ

第四 獎勵金ノ交付ヲ受ケントスル者ハ申請書ニ左ノ書類ヲ添附シ前年度二月末日迄ニ農林大臣ニ之ヲ提出スベシ

- 一 事業計畫書
- 二 收支豫算書

第五 事業計畫書ニハ獎勵金ノ交付ヲ受ケテ行フ事業ノ計畫ノ概要ノ外左ノ事項ヲ記載スベシ

- 一 組合ノ區域内ニ於ケル共濟事業ノ目的タル農作物ノ存スル耕地ノ面積
- 二 當該年度收入豫定ノ共濟掛金ノ額
- 三 既往ニ於ケル共濟事業成績ノ概要

共濟事業ノ目的タルモノガ農作物ニ非ザルトキハ前項各號ニ準ジテ事業計畫書ヲ記載スベシ

第六 獎勵金ノ交付ヲ受ケタル者事業計畫ニ重要ナル變更ヲ加ヘントスルトキハ農林大臣ノ承認ヲ受クベシ

第七 獎勵金ノ交付ヲ受ケタル者ハ翌年度六月三十日迄ニ事業成績書ト共ニ收支決算書ヲ農林大臣ニ提出スベシ

第八 獎勵金ノ交付ヲ受ケタル者獎勵金ノ交付ヲ受ケテ支出シタル費用又ハ補助金ヲ返納セシメタル

農業保險組合及其ノ組合員ノ行フ共濟事業ニ對スル獎勵金交付ノ件



トキハ事由ヲ具シ遲滞ナク其ノ旨農林大臣ニ報告スベシ

第九 獎勵金ノ交付ヲ受ケタル者ガ左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ農林大臣ハ獎勵金ノ全部又

ハ一部ノ還付ヲ命ズルコトアルベシ

一 本要項又ハ獎勵金交付ノ條件ニ違反シタルトキ

二 事業施行ノ方法不適當ト認メタルトキ

第十 獎勵金ノ交付ヲ受ケタル道府縣ハ其ノ補助金ノ交付ニ當リ左ノ條件ヲ附スベシ

一 補助金交付ノ條件ニ違反シタルトキハ補助金ノ全部又ハ一部ノ還付ヲ命ズルコトアルベキコト

二 事業施行ノ方法不適當ト認メタルトキハ補助金ノ全部又ハ一部ノ還付ヲ命ズルコトアルベキコト

ト

第十一 本要項ニ依リ農業保險組合ノ農林大臣ニ提出スベキ書類ハ地方長官ヲ經由スベシ

第十二 第四ノ規定ニ依ル申請書ハ昭和十四年度ニ限り七月三十一日迄ニ之ヲ提出スベシ

收支豫算書(收支決算書)ノ様式

収入ノ部

科 目	本年度豫算額 (本年度決算額)	前年度豫算額 (本年度豫算額)	増 減	備 考
國庫獎勵金				
組合負擔額 (地方費)				
計				

支出ノ部

科 目	本年度豫算額 (本年度決算額)	前年度豫算額 (本年度豫算額)	増 減	備 考
補助金				
給與費				
雜費				
、、、、				
、、、、				
計				



農業保險組合ノ組合員ノ行フ共濟事業獎勵金  
交付ノ件

(昭和十四年九月八日附一四農務局長ヨリ各地方長官宛通牒)

昭和十四年五月二十五日附一四農第六六〇號ヲ以テ農林次官ヨリ標記ノ件ニ關シ通牒有之候處爾今  
要項第四第一項第一號ノ事業計畫書中ニハ別紙様式ニ依リ農業保險組合ノ組合員ノ共濟事業ヲ行フ爲  
必要ナル職員設置費其ノ他ノ所要經費ノ概算ヲ記載シタル書類ヲ、要項第六ノ事業成績書中ニハ右經  
費決算並獎勵金交付額ヲ記載シタル書類添附相成度此段及通牒候也  
追テ既ニ申請中ノモノニ付テハ右書類至急追加提出セシムル様致度申添候

様式一 (事業計畫書中ニ添附ノモノ)

所屬農業保險組合名	要項第三ノ市町村農會數 (又ハ市町村數)	所要經費 概算	國內庫獎勵金	備考
何農業保險組合				
何農業保險組合				
計				

様式二 (事業成績書中ニ添附ノモノ)

何農業保險組合ノ分

要項第三ノ市町村農會名 (又ハ市町村名)	經費決算額 円	獎勵金交付額			備考
		國庫ノ分 円	其ノ他 円	計 円	
何市農會					
何郡何町農會					
何郡何村農會					
市町村農會計					
何市					
何郡何町					



總計	何郡何村				
	市	町	村	計	

記載上ノ注意

- 一、本表ハ農業保險組合別ニ之ヲ作成スルコト
- 一、獎勵金交付額欄ノ「國庫ノ分」ニハ國庫獎勵金ヲ以テ組合員ニ對スル獎勵金ノ交付セラレタル金額ヲ明カニスルコト

### 農業保險組合及農業保險組合聯合會設立準備 ニ關スル補助金交付ノ件

(昭和十三年十一月三十日附一三農第一六  
五二一號農林次官ヨリ各地方長官宛通牒)

現下農村ノ實情ニ照シ農業保險ノ施設ノ極メテ緊要ナルニ鑑ミ曩ニ第七十三回帝國議會ノ協賛ヲ經農  
業保險法ノ制定ヲ見タルヲ以テ今般郡農會、道府縣農會養蠶業組合其ノ他適當ナル團體ヲシテ農業保  
險組合及農業保險組合聯合會ノ設立準備ヲ行ハシメ農業保險制度確立上遺憾ナキヲ期スル爲メ之等團  
體ノ之ガ設立準備ニ要スル費用ニ付左記要項ニ依リ補助金ヲ交付スルコトト相成候條右御了知ノ上實  
施上充分ノ御配慮相成度此段依命及通牒候也

#### 農業保險組合及農業保險組合聯合會設立準備費補助要項

第一 農林大臣ハ農業保險組合及農業保險組合聯合會ノ設立準備ノ進捗ヲ圖ル爲本要項ニ依リ毎年度  
豫算ノ範圍内ニ於テ補助金ヲ交付ス

第二 補助金ハ左ノ費用又ハ補助金ニ對シ道府縣又ハ道府縣農會ニ之ヲ交付ス

農業保險組合及農業保險組合聯合會設立準備ニ關スル補助金交付ノ件



- 一 農業保險組合又ハ農業保險組合聯合會ノ設立準備ノ爲必要ナル道府縣農會、養蠶業組合其ノ他農林大臣ノ適當ト認ムル團體ノ費用又ハ補助金ニ對シ交付スル道府縣ノ補助金
- 二 農業保險組合ノ設立準備ノ爲必要ナル郡農會ノ費用ニ對シ交付スル道府縣農會ノ補助金
- 三 農業保險組合及農業保險組合聯合會設立準備ノ爲必要ナル道府縣農會ノ費用
- 第三 補助金交付額ハ農業保險組合ノ設立準備ノ場合ニ在リテハ一組合當リ四百五十圓以内農業保險組合聯合會ノ設立準備ノ場合ニ在リテハ六百三十圓以内トス但シ農林大臣特ニ必要アリト認ムルトキハ此ノ制限ヲ超エテ補助金ヲ交付スルコトアルベシ
- 第四 補助金ノ交付ヲ受ケントスル者ハ申請書ニ左ノ書類ヲ添附シ十一月三十日迄ニ農林大臣ニ之ヲ提出スベシ

一 事業計畫書

二 様式第一號ニ依ル收支豫算書

事業計畫書ハ左ノ各號ニ依リ之ヲ記載スベシ

- 一 農業保險組合及農業保險組合聯合會設立豫定地區竝ニ補助金ヲ交付セントスル團體名
- 二 農業保險組合設立豫定地區内ニ於ケル水稻、桑及麥（大麥、小麥、稗麥及燕麥）ノ最近ノ作付

反別

三 農業保險組合及農業保險組合聯合會ノ設立準備事業計畫ノ概要

四 農業保險組合及農業保險組合聯合會ノ設立準備終了ノ豫定年月日

第五 補助金ノ交付ヲ受ケタル者第四第一項各號ノ書類ニ記載シタル事項ニ重要ナル變更ヲ加ヘントスルトキハ農林大臣ノ承認ヲ受クベシ

第六 補助金ノ交付ヲ受ケタル者ハ翌年度六月三十日迄ニ様式第一號ニ依ル收支決算書ヲ農林大臣ニ提出スベシ

第七 補助金ノ交付ヲ受ケタル者補助金ノ交付ヲ受ケテ支出シタル補助金ヲ返納セシメ之ヲ歲入ニ組入レタルトキハ事由ヲ具シ遲滞ナク農林大臣ニ報告スベシ

第八 補助金ノ交付ヲ受ケタル者ガ左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ農林大臣ハ補助金ノ全部又ハ一部ノ還付ヲ命ズルコトアルベシ

一 本要項又ハ補助金交付ノ條件ニ違反シクルトキ

二 事業施行ノ方法不適當ト認メタルトキ

三 支出額ガ豫算額ニ比シ減少シタルトキ



第九 補助金ノ交付ヲ受ケタル者ハ其ノ補助金ノ交付ニ當リ左ノ條件ヲ附シ又ハ其ノ補助金ノ交付ヲ受ケテ補助金ノ交付ヲ爲ス者ヲシテ左ノ條件ヲ附セシムベシ

一 道府縣農會農業保險組合聯合會ノ設立準備ノ事務ニ従事スル技術職員ヲ定メントスルトキハ農務局長ノ承認ヲ經ベキコト

二 補助金ノ交付ヲ受ケタル者其ノ交付ヲ受ケタル補助金ノ全部ヲ其ノ年度内ニ支出スルコト能ハザルトキハ其ノ殘額ヲ事業ト共ニ翌年度ニ繰越シ遂行スル義務アルコト

三 交付ヲ受ケタル補助金ハ他ノ費途ニ流用スルコトヲ得ザルコト

四 左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ補助金ノ全部又ハ一部ノ還付ヲ命ズルコトアルベキコト

(一) 補助金交付ノ條件ニ違反シタルトキ

(二) 事業施行ノ方法不適當ト認メタルトキ

五 補助金ノ交付ヲ受ケタル者農業保險組合又ハ農業保險組合聯合會ノ設立準備ヲ終了シタルトキハ事業ノ概要ヲ報告スベキコト

第十 補助金ノ交付ヲ受ケタル者第九ノ五ニ依リ事業概要ノ報告ヲ受ケタルトキハ農務局長ニ之ヲ報告スベシ

第十一 第九ノ一乃至三及五ノ規定ハ補助金ノ交付ヲ受ケタル道府縣農會ガ農業保險組合及農業保險

組合聯合會ノ設立準備ヲ爲サントスル場合ニ之ヲ準用ス

第十二 補助金ノ交付ヲ受ケタル道府縣農會ノ本要項ニ依リ農林大臣ニ提出スベキ書類ハ地方長官ヲ

經由スベシ

第十三 第四ノ規定ニ依ル申請書ハ本年度ニ限り十二月十五日迄ニ之ヲ提出スベシ

様式第一號

設立準備費補助金收支豫算(決算)書

収入

科目	豫算額	(決算額)	(殘額)	備考
國庫補助金				
計				

支出



科目	豫算額	(決算額)	(殘額)	備考
(補助金) 農業保險組合 設立準備費 (補助金)				
計				

備考

收支豫算(決算)書備考欄ニハ左ノ事項ヲ記載スルコト

- 一、農業保險組合聯合會ノ設立準備補助ヲ受クベキ職員數、俸給額(一人當平均額)旅費、雜費
- 二、農業保險組合ノ設立準備補助ヲ受クベキ團體數、職員數、俸給額(一人當平均額)旅費、雜費
- 三、補助金交付團體名(豫算書ニアリテハ交付豫定團體名ヲ記載スルコト)

### 農業保險組合及農業保險組合聯合會設立準備

#### ニ關スル補助金交付ノ件

(昭和十三年十一月三十日附一三農第一六  
五二一號農務局長ヨリ各地方長官宛通牒)

標記ノ件ニ關シテハ本日別途農林次官ヨリ依命通牒相成候處本補助金ニ關シテハ尙左記ノ點御了知相成度此段及通牒候也

記

- 一 農業保險組合聯合會ノ設立準備補助ハ明年度設立スベキ聯合會ノ設立準備ヲ本年度ニ於テ終了スル豫定ヲ以テ其ノ設立ニ至ル迄ノ準備費用ニ對シ本年度ニ限り之ヲ行フモノナルコト
- 二 農業保險組合ノ設立準備補助ハ翌年度設立スベキ組合ノ設立準備ヲ當該年度ニ於テ終了スル豫定ヲ以テ翌年度設立豫定組合數ニ應ジ其ノ設立ニ至ル迄ノ準備費用ニ對シ之ヲ行フモノナルコト
- 三 農業保險組合聯合會ノ設立準備費ニシテ補助金ノ交付ヲ爲スベキモノハ道府縣農會ノ職員設置費(俸給及旅費)又ハ手當竝ニ雜費ヲ原則トスルコト

農業保險組合及農業保險組合聯合會設立準備ニ關スル補助金交付ノ件



四 農業保險組合ノ設立準備費ニシテ補助金ノ交付ヲ爲スベキモノハ道府縣農會、養蠶業組合其ノ他農林大臣ノ適當ト認ムル團體ノ三ニ掲グル諸費用ヲ原則トスルコト

五 農業保險組合及農業保險組合聯合會ノ設立準備ノ爲ニ技術職員ヲ設置スル場合ニ於テハ將來之ヲ

組合又ハ聯合會ノ主任技術職員ヲシムル方針ヲ以テ詮衡ニ當ラシメラルルコト

### 農業再保險特別會計法

(昭和十四年三月十五日  
法律第六號)

第一條 農業保險法ニ依ル農業再保險事業ヲ經營スル爲特別會計ヲ設置シ其ノ歲入ヲ以テ其ノ歲出ニ充ツ

第二條 本會計ニ於テハ再保險料、一般會計ヨリノ受入金、積立金ヨリ生ズル收入、借入金及附屬雜收入ヲ以テ其ノ歲入トシ再保險金、再保險料ノ還付金、借入金ノ償還金及利子、一時借入金ノ利子、事業取扱費其ノ他ノ諸費ヲ以テ其ノ歲出トス

第三條 本會計ニ於テ決算上剩餘ヲ生ズルトキハ之ヲ積立ツベシ

本會計ノ歲計ニ不足アルトキハ積立金ヨリ之ヲ補足スベシ

第四條 本會計ニ屬スル經費ヲ支辨スル爲必要アルトキハ政府ハ本會計ノ負擔ニ於テ借入ヲ爲スコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ借入ヲ爲スコトヲ得ル金額ハ純再保險料ヲ以テ再保險金及再保險料ノ還付金ヲ支辨スルニ不足スル金額ヲ限度トス



- 第五條 本會計ニ於テ支拂上現金ニ餘裕アルトキハ之ヲ大藏省預金部ニ預入ルベシ
- 第六條 本會計ニ於テ支拂上現金ニ不足アルトキハ本會計ノ負擔ニ於テ一時借入ヲ爲スコトヲ得  
前項ノ規定ニ依ル一時借入金ハ當該年度内ニ之ヲ返還スベシ
- 第七條 本會計ノ積立金ハ國債ヲ以テ保有シ又ハ大藏省預金部ニ預入レ之ヲ運用スルコトヲ得
- 第八條 政府ハ毎年本會計ノ歳入歳出豫算ヲ調整シ歳入歳出ノ總豫算ト共ニ之ヲ帝國議會ニ提出スベシ
- 第九條 本會計ノ毎年度歳出豫算ニ於ケル事業費ノ支出殘額ハ之ヲ翌年度ニ繰越シ使用スルコトヲ得
- 第十條 本會計ノ收入支出ニ關スル規程ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

附則

本法ハ昭和十四年度ヨリ之ヲ施行ス

農業再保險特別會計規則

(昭和十四年四月十七日  
勅令第二百一十一號)

- 第一條 歳入歳出ノ豫定計算書ハ所管大臣之ヲ調整シ前年度九月三十日迄ニ之ヲ大藏大臣ニ送付スベシ
- 前項ノ豫定計算書ニハ其ノ年三月三十一日ニ終リタル會計年度ノ貸借對照表及損益計算表並ニ其ノ年三月三十一日現在ノ積立金明細目錄ヲ添付スベシ
- 第二條 本會計ニ於テハ當該年度ノ收入濟歳入額及農業再保險特別會計法第六條ニ規定スル一時借入金ヲ以テ支拂元受高トシ歳出ヲ支出スルハ此ノ支拂元受高ヲ超過スルコトヲ得ズ
- 第三條 本會計ニ於テ支拂上現金ニ不足ヲ生ジタルトキハ所管大臣ハ大藏大臣ノ承認ヲ經テ農業再保險特別會計法第六條ニ規定スル一時借入金ニ代ヘ積立金ニ屬スル現金ヲ前條ノ支拂元受高ニ繰替使用スルコトヲ得
- 前項ノ規定ニ依リ繰替使用シタル金額ハ當該年度内ニ之ヲ返還スベシ
- 第四條 再保險料收入ノ年度所屬ハ其ノ再保險料ヲ負擔スベキ義務ノ發生シタル日ノ屬スル年度ニ依



ル

第五條 毎年度内ニ収入ヲ爲スベキ權利ヲ得テ毎年度出納ノ完結迄ニ収入済ト爲ラザルモノハ収入未済トシテ遞次翌年度ニ繰越シ現ニ収入ヲ爲シタル年度ノ歳入ニ組入ルベシ

第六條 毎年度内ニ支拂ヲ爲スベキ義務ヲ生ジ毎年度出納ノ完結迄ニ支拂済ト爲ラザル歳出ニシテ時効完成ニ至ラザルモノハ支出未済トシテ遞次翌年度ニ繰越スベシ但シ支出済額ト合シテ豫算額ヲ超過スルコトヲ得ズ

第七條 毎年度ノ歳入ノ収入済額ヨリ歳出ノ支出済額、翌年度繰越額、未経過再保険料及支拂備金ニ相當スル金額ヲ控除シ殘餘アルトキハ之ヲ積立金ニ組入レ不足アルトキハ積立金ヨリ之ヲ補足スベシ

前項ニ規定スル未経過再保険料及支拂備金ノ計算ハ所管大臣大藏大臣ト協議シテ之ヲ定ム

第八條 歳入歳出ノ決定計算書ハ所管大臣之ヲ調製シ翌年度七月三十一日迄ニ之ヲ大藏大臣ニ送付スベシ

第九條 農林省ハ日記簿、原簿及補助簿ヲ備ヘ農業再保險ニ關スル一切ノ計算ヲ登記スベシ

第十條 貸借對照表及損益計算表ノ様式ハ所管大臣大藏大臣ト協議シテ之ヲ定ム

第十一條 支出官ハ支出簿ノ外支拂元受高差引簿ヲ備ヘ支拂元受高、支出済額及殘額ヲ登記スベシ

第十二條 農林省ハ歳出簿ノ外支拂元受高差引簿ヲ備ヘ支拂元受高、支出済額及殘額ヲ登記スベシ但シ支出官一人ナル場合ニ於テハ支拂元受高差引簿ヲ省略スルコトヲ得

第十三條 本令ニ規定セザルモノニ付テハ會計規則ヲ準用ス

附則

本令ハ昭和十四年度ヨリ之ヲ適用ス



國庫出納金端數計算法拔萃

(大正五年一月二十九日  
法律第二十九號)

第一條 國庫ノ收入金又ハ仕拂金ニシテ一錢未滿ノ端數アルトキハ其ノ端數ハ之ヲ切捨ツ其ノ全額一錢未滿ナルトキハ之ヲ一錢トス

第三條 分割シテ收入シ又ハ仕拂フ金額ニ在リテハ其ノ總額ニ付第一條ノ規定ヲ準用ス

第四條 分割シテ收入又ハ仕拂ヲ爲ス場合ニ於テ分割金額一錢未滿ナルトキ又ハ之ニ一錢未滿ノ端數ヲ生ジタルトキハ其ノ分割金額又ハ端數ハ最初ノ收入金又ハ仕拂金ニ之ヲ合算ス但シ地租ノ分納額ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

附  
錄



國庫出納金端數計算法拔萃

(大正五年一月二十九日  
法律第二十號)

第一條 國庫ノ收入金又ハ仕拂金ニシテ一錢未滿ノ端數アルトキハ其ノ端數ハ之ヲ切捨ツ其ノ全額一錢未滿ナルトキハ之ヲ一錢トス

第三條 分割シテ收入シ又ハ仕拂フ金額ニ在リテハ其ノ總額ニ付第一條ノ規定ヲ準用ス

第四條 分割シテ收入又ハ仕拂ヲ爲ス場合ニ於テ分割金額一錢未滿ナルトキ又ハ之ニ一錢未滿ノ端數ヲ生ジタルトキハ其ノ分割金額又ハ端數ハ最初ノ收入金又ハ仕拂金ニ之ヲ合算ス但シ地租ノ分納額ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

附

錄



農 會 法

（大正十一年四月十二日法律第四十九號  
昭和六年四月十七日法律第六十二號改正）

第一條 農會ハ農業ノ改良發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス

第二條 農會ハ法人トス

第三條 農會ハ其ノ目的ヲ達スル爲左ノ事業ヲ行フ

一 農業ノ指導獎勵ニ關スル施設

二 農業ニ従事スル者ノ福利増進ニ關スル施設

三 農業ニ關スル研究及調査

四 農業ニ關スル紛議ノ調停又ハ仲裁

五 其ノ他農業ノ改良發達ヲ圖ルニ必要ナル事業

第四條 農會ハ營利事業ヲ爲スコトヲ得ズ

第五條 農會ハ農業ニ關スル事項ニ付行政廳ニ建議スルコトヲ得

農會ハ行政廳ノ諮問ニ對シ答申スベシ



第六條 行政官廳ハ農會ニ對シ農業ニ關スル報告書ノ提出及農業ニ關スル事項ノ調査ヲ命ズルコトヲ得

第七條 政府ハ農會ニ對シ豫算ノ範圍内ニ於テ補助金ヲ交付スルコトヲ得

第八條 農會ハ町村農會、市農會、郡農會、道府縣農會及帝國農會トス

第九條 農會ノ地區ハ町村農會ニ在リテハ町村又ハ町村組合、市農會ニ在リテハ市郡農會ニ在リテハ郡、道府縣農會ニ在リテハ道府縣、帝國農會ニ在リテハ内地ノ區域ニ依ル

特別ノ事由アルトキハ農會ノ地區ハ前項ノ區域ニ依ラザルコトヲ得

町村、市又ハ府縣ノ廢置分合其ノ他命令ヲ以テ定ムル場合ヲ除クノ外第一項ノ區域ニ増減アリタルトキハ其ノ區域ヲ地區トスル農會ノ地區モ亦之ニ應ジテ増減アリタルモノトス

町村ガ市トナリタルトキハ其ノ町村ノ區域ヲ地區トスル町村農會ハ市農會ト爲リタルモノトス

第十條 農會ノ名稱ニハ町若ハ村農會、市農會、郡農會、道、府若ハ縣農會又ハ帝國農會ナル文字ヲ用キルベシ但シ農會ノ地區ガ町、村、市、郡、道、府又ハ縣ノ區域ニ依ラザルトキハ其ノ名稱中ニ此等ノ區域ヲ示スベキ文字ヲ用キザルコトヲ得

本法ニ依リ設立シタル農會ニ非ザレバ其ノ名稱中ニ前項ニ掲グル文字ヲ用キルコトヲ得ズ

第十一條 農會ハ町村農會及市農會ニ在リテハ國、公共團體及命令ヲ以テ規定シタル者ヲ除クノ外其ノ地區内ノ耕地、牧場又ハ原野ヲ所有スル者及其ノ地區内ニ於テ農業ヲ營ム者、郡農會ニ在リテハ其ノ地區内ノ町村農會、道府縣農會ニ在リテハ其ノ地區内ノ市農會、郡農會及郡農會ノ會員ニ非ザル町村農會、帝國農會ニ在リテハ道府縣農會ヲ以テ其ノ會員トス

第十二條 農會ヲ設立セムトスルトキハ其ノ地區内ノ會員タル資格ヲ有スル者ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ得テ創立總會ヲ開キ會則ヲ議定シ行政官廳ノ認可ヲ受ケベシ

町村農會及市農會ニ在リテハ前項ノ同意ヲ爲シタル者ノ所有シ又ハ占有スル其ノ地區内ノ耕地、牧場及原野ノ面積ハ私用 供スル其ノ地區内ノ耕地、牧場及原野ノ面積ノ二分ノ一以上ナルコトヲ要ス但シ特別ノ事由アル場合ニ於テハ此ノ條件ニ依ラザルコトヲ得

第十三條 郡農會、道府縣農會又ハ帝國農會ヲ設立セントスルトキハ其ノ農會ノ會員タルベキ農會ノ會長創立委員ト爲ル但シ道府縣農會ヲ設立スル場合ニ於テ郡農會ノ會員ニ非ザル町村農會ノ會長ニシテ創立委員ト爲ルベキモノノ選出ニ付テハ命令ノ定ムル所ニ依ル

第十四條 町村農會及市農會ノ創立總會ニ於テハ其ノ會員タル資格ヲ有スル者ノ中ヨリ、其ノ他ノ農會ノ創立總會ニ於テハ其ノ創立委員ノ中ヨリ其ノ役員ト爲ルベキ者ヲ選任スベシ



第二十七條第二項但書及第三項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第十五條 農會ハ設立ノ認可ヲ受ケタル時成立ス

第十六條 農會成立シタルトキハ其ノ地區内ノ會員タル資格ヲ有スル者ハ總テ之ニ加入シタルモノト看做ス但シ行政官廳方特別ノ事由ニ依リ加入ノ必要ナシト認めタル者ハ此ノ限りニ在ラズ

第十七條 町村農會及市農會ニ總代會ヲ、其ノ他ノ農會ニ總會ヲ置ク

總代會ハ總代ヲ以テ、總會ハ議員及特別議員ヲ以テ之ヲ組織ス

第十七條ノ二 町村農會及市農會ノ會員ハ命令ノ定ムル所ニ依リ會員中ヨリ總代ヲ選舉スベシ

左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ總代タルコトヲ得ズ

- 一 禁治産者又ハ準禁治産者
- 二 破産者ニシテ復權ヲ得ザル者
- 三 六年ノ懲役又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者
- 四 六年未滿ノ懲役又ハ禁錮ノ刑ニ處セラレ其ノ執行ヲ終リ又ハ執行ヲ受クルコトナキニ至ル迄ノ者

總代ノ任期ハ命令ノ定ムル所ニ依リ農會ノ事業年度ニ從ヒ四年以内トス

第十七條ノ三 郡農會、道府縣農會又ハ帝國農會ノ議員ハ其ノ農會ノ會員タル農會ノ會長ヲ以テ之ニ充ツ但シ郡農會ノ會員ニ非ザル町村農會ノ會長ニシテ道府縣農會ノ議員ニ充ツベキモノノ選出ニ付テハ命令ノ定ムル所ニ依ル

第十八條 郡農會、道府縣農會又ハ帝國農會ニ豫備議員ヲ置キ其ノ會員タル農會ノ副會長ヲ以テ之ニ充ツ前條但書ノ規定ハ此ノ場合ニ之ヲ準用ス

豫備議員ハ議員事故アルトキ其ノ職務ヲ代理ス

第十九條 行政官廳ハ農業ニ關スル學識經驗アル者ヲ郡農會、道府縣農會又ハ帝國農會ノ特別議員ニ任命スルコトヲ得

特別議員ノ員數ハ議員定數ノ三分ノ一ヲ超ユルコトヲ得ズ

第十七條ノ二第三項ノ規定ハ特別議員ニ之ヲ準用ス

特別議員ハ役員ノ選任又ハ解任ノ議決ノ數ニ加ハルコトヲ得ズ

第二十條 左ニ掲グル事項ハ總代會又ハ總會ノ議決ヲ經ベシ

一 收支豫算

二 經費ノ分賦收入方法



- 三 事業報告及收支決算
  - 四 借 入 金
  - 五 基本財産ノ造成、管理及處分
  - 六 會則ノ變更
  - 七 役員ノ解任
  - 八 第十二條第一項、第二十四條第二項及第三十五條ノ同意
- 前項第一號、第二號、第四號及第六號ニ掲グル事項ノ決議ハ行政官廳ノ認可ヲ受クルニ非ザレバ其ノ效力ヲ生ゼズ

第二十一條 總代會又ハ總會ハ會長之ヲ招集ス

總代會又ハ總會ヲ組織スル者ハ其ノ總數ノ三分ノ一以上ノ同意ヲ得テ會議ノ目的タル事項及招集ノ事由ヲ記載ルタル書面ヲ提出シ總代會又ハ總會ヲ招集ヲ請求スルコトヲ得

會長正當ノ事由ナクシテ前項ノ規定ニ依ル請求アリタル後十四日以内ニ總代會又ハ總會ヲ招集セザルトキハ請求者ハ行政官廳ノ認可ヲ受ケ之ヲ招集スルコトヲ得

前三項ノ規定ニ依リ總代會又ハ總會ヲ招集スルコト能ハザルトキハ行政官廳ハ總代又ハ議員若ハ特

別議員ヲ指定シテ總代會又ハ總會ヲ招集セシムルコトヲ得

第二十二條 總代會又ハ總會ノ議長ハ會長、會長事故アルトキハ副會長ヲ以テ之ニ充ツ會長及副會長

共ニ事故アルトキ又ハ前條第三項若ハ第四項ノ場合ニ於テハ出席者ノ互選ニ依リ議長ヲ定ム

第二十二條ノ二 總代會又ハ總會ハ之ヲ組織スル者ノ半數以上出席スルニ非ザレバ會議ヲ開クコトヲ

得ズ但シ第三十四條ノ規定ニ依ル職務停止ノ爲出席者半數ニ滿タザルトキ、同一ノ事項ニ付招集再

回ニ至ルモ仍半數ニ滿タザルトキ又ハ招集ニ應ズルモ出席者定數ヲ闕キ議長ニ於テ出席ヲ催告シ仍

半數ニ滿タザルトキハ此ノ限ニ在ラズ

特別議員第十九條第四項ノ規定ニ依リ議決ノ數ニ加ハルコトヲ得ザル場合ニ於テハ之ヲ前項ノ總會

ヲ組織スル者ノ中ニ算入セズ

第二十三條 總代會又ハ總會ノ議事ハ本法ニ別段ノ規定アル場合ヲ除クノ外出席者ノ過半數ヲ以テ之

ヲ決ス可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル

特別議員第十九條第四項ノ規定ニ依リ議決ノ數ニ加ハルコトヲ得ザル場合ニ於テハ之ヲ前項ノ出席

者中ニ算入セズ

第二十三條ノ二 議長ハ會議ヲ總理シ其ノ日ノ會議ヲ開閉ス



總代會又ハ總會ヲ組織スル者ノ半數以上ヨリ請求アルトキハ議長ハ其ノ日ノ會議ヲ開クコトヲ要ス此ノ場合ニ於テ議長仍會議ヲ開カザルトキハ第二十二條ノ例ニ依ル

前項ノ請求ニ依リ會議ヲ開キタルトキ又ハ出席者中異議アルトキハ議長ハ會議ノ議決ニ依ルニ非ザレバ其ノ日ノ會議ヲ閉ヂ又ハ之ヲ中止スルコトヲ得ズ

第二十四條 會則ノ變更ハ總會又ハ總會ニ於テ出席者ノ三分ノ二以上ヲ以テ之ヲ議決ス第二十二條ノ二但書ノ規定ハ此ノ場合ニハ之ヲ適用セズ

會則ノ變更方地區ノ増減ニ關スルトキハ前項ノ規定ニ依ル議決ノ外新ニ編入セラレ又ハ削除セラルベキ區域内ノ會員タル資格ヲ有スル者又ハ會員ノ三分ノ二以上ノ同意アルコトヲ要ス

第二十五條 總代會又ハ總會ノ議決ヲ經ベキ事項ニシテ輕微ナルモノニ付テハ會則ノ定ムル所ニ依リ書面ヲ以テ其ノ總代會又ハ總會ヲ組織スル者ノ意見ヲ徵シ總代會又ハ總會ノ議決ニ代フルコトヲ得

第二十六條 削除

第二十七條 農會ニ左ノ役員ヲ置ク

會長 一人  
副會長 一人

評議員 數人

役員ハ町村農會及布農會ニ在リテハ會員中ヨリ、其ノ他ノ農會ニ他リテハ議員及特別議員中ヨリ之ヲ選任ス但シ會長及副會長ハ其ノ他ノ者ヨリ之ヲ選任スルコトヲ妨ゲズ

前項但書ノ規定ニ依ル選任ハ行政官廳ノ認可ヲ受クルニ非ザレバ其ノ效力ヲ生ゼズ

第二十七條ノ二 役員ノ選任ハ命令ノ定ムル所ニ依リ總會又ハ總會ニ於テ之ヲ行フ第二十二條ノ二但書ノ規定ハ此ノ場合ニハ之ヲ適用セズ

第十七條ノ二第二項及第三項ノ規定ハ役員ニ之ヲ準用ス  
會長及副會長ハ其ノ任期滿了シタルトキト雖モ後任ノ會長又ハ副會長ノ中一人就任スル迄仍其ノ職務ヲ行フ

第二十八條 會長ハ農會ヲ代表シ會務ヲ總理ス

副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アルトキ其ノ職務ヲ代理ス

副會長ハ會則ニ定ムル所ニ依リ會長ノ職務ノ一部ヲ分掌スルコトヲ得

評議員ハ會長ノ諮問ニ應ジ並會務執行及財産ノ狀況ヲ監査ス

第二十八條ノ二 會長ノ職務ヲ行フ者ナキトキハ行政官廳ハ會員又ハ議員若ハ特別議員ヲ指定シテ會



長ノ職務ヲ行ハシムルコトヲ得

第二十九條 總代会又ハ總會ノ議決ヲ經ベキ事項ニシテ臨時急施ヲ要シ總代会又ハ總會ヲ招集スルノ暇ナシト認ムルモノハ會長之ヲ專決處分スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ會長ハ次ノ總代会又ハ總會ニ於テ其ノ承認ヲ求ムベシ

第三十條 農會ハ會則ノ定ムル所ニ依リ其ノ會員ニ對シ經費ヲ分賦シ及過怠金ヲ徵收スルコトヲ得

町村農會及市農會ハ命令ノ定ムル所ニ依リ物件ヲ以テ經費ノ負擔ヲ爲サシムルコトヲ得

町村農會及市農會ノ經費又ハ過怠金ヲ滯納スル者アル場合ニ於テ其ノ會長ノ請求アルトキハ市町村ハ市町村稅ノ例ニ依リ之ヲ處分ス此ノ場合ニ於テ農會ハ其ノ徵收金額ノ百分ノ四ヲ市町村ニ交付スベシ

市町村ガ前項ノ請求ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内ニ其ノ處分ニ着手セズ又ハ九十日以内ニ之ヲ結了セザルトキハ會長ハ地方長官ノ認可ヲ得テ之ヲ處分スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ町村制第一百一條第一項及第四項ノ規定ヲ準用ス

前二項ニ規定スル徵收金ノ先取特權ノ順位ハ市町村其ノ他之ニ準ズベキモノノ徵收金ニ次ギ其ノ時効ニ付テハ市町村稅ノ例ニ依ル

經費ノ分賦又ハ過怠金ノ徵收ニ關シテハ勅令ノ定ムル所ニ依リ異議ノ申立、訴願及行政訴訟ヲ爲スコトヲ得

第三十一條 農會ハ會則ノ定ムル所ニ依リ使用料及手数料ヲ徵收スルコトヲ得

前項ノ使用料及手数料ノ徵收ニ關シテハ民事訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第三十二條 行政官廳ハ農會ニ對シ會務ニ關スル報告ヲ爲サシメ、會務執行又ハ財産ノ狀況ヲ検査シ、會則收支豫算又ハ經費ノ分賦收入方法ノ變更ヲ命ジ其ノ他監督上必要ナル命令又ハ處分ヲ爲スコトヲ得

第三十三條 農會ハ會則ノ定ムル所ニ依リ其ノ會員タル農會ニ對シ農業ニ關スル報告書ノ提出及農業ニ關スル事項ノ調査ヲ爲サシムルコトヲ得

第三十四條 行政官廳ハ農會ノ議決若ハ選舉又ハ役員ノ行爲ガ法令若ハ會則ニ違反シ又ハ公益ヲ害シ若ハ害スルノ虞アリト認ムルトキハ決議、選舉若ハ當選ヲ取消シ、役員若ハ特別議員ヲ解任シ議員若ハ豫備議員ノ職務ヲ停止シ、總代ノ改選ヲ命ジ農會ノ事業ヲ停止シ又ハ農會ノ解散ヲ命ズルコトヲ得

第三十五條 農會解散又ハ合併ヲ爲サムトスルトキハ總代会又ハ總會ノ議決ヲ經且其ノ會員ノ三分ノ



二以上ノ同意ヲ得、道府縣農會ニ在リテハ尙其ノ會員タル郡農會及市農會ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ得且合併ノ場合ニ於テハ會則ヲ議定シ事由ヲ具シ行政官廳ノ認可ヲ受クベシ  
農會分割ヲ爲サムトスルトキハ前項ノ規定ニ準ズル議決及同意ノ外分割ノ各農會ノ會員又ハ會員タル資格ヲ有スル者ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ得農會ノ權利義務ノ限度ヲ定メ且會則ヲ議定シ事由ヲ具シ行政官廳ノ認可ヲ受クベシ

第十二條第二項、第十三條乃至第十五條及第二十四條第一項ノ規定ハ前二項ノ場合ニ之ヲ準用ス  
町村、市又ハ府縣ノ廢置分合其ノ他命令ヲ以テ定ムル場合ニ於ケル農會ノ合併又ハ分割ニ付テハ第一項又ハ第二項ノ規定ニ依ル同意ハ之ヲ要セズ

第三十六條 合併後存續スル農會又ハ合併ニ因リテ設立シタル農會ハ合併ニ因リテ消滅シタル農會ノ權利義務ヲ承繼ス

分割ニ依リテ設立シタル農會ハ前條ノ規定ニ依リテ定リタル限度ニ於テ從前ノ農會ノ權利義務ヲ承繼ス

第三十七條 農會ハ解散ノ後ト雖清算ノ目的ノ範圍内ニ於テハ仍存續スルモノト看做ス

第三十八條 農會解散シタルトキハ會長及副會長ヲ以テ其ノ清算人トス但シ會則ニ別段ノ規定アルト

キ又ハ總代會又ハ總會ニ於テ選任シタル者アルトキハ此ノ限ニ在ラズ

前項ノ規定ニ依リ清算人タル者ナキトキハ行政官廳清算人ヲ選任ス清算人闕ケタルトキ亦同ジ

第三十九條 清算人ハ農會ヲ代表シ清算ヲ爲スニ必要ナル一切ノ行爲ヲ爲ス權限ヲ有ス

清算方法及財産處分ニ付テハ行政官廳ノ認可ヲ受クベシ

第四十條 行政官廳必要ト認ムルトキハ清算方法及財産處分ノ變更ヲ命ジ又ハ清算人ヲ解任スルコトヲ得

第四十一條 本法ニ於テ市町村トアルハ市制町村制ヲ施行セザル地ニ在リテハ之ニ準ズベキモノトシ郡トアルハ從前ノ島司ヲ置キタル島嶼ニ在リテハ其ノ島嶼ノ區域、北海道ニ在リテハ北海道廳支廳長管轄區域トス

前項ノ島嶼ノ區域ヲ地區トスル農會ノ名稱ニハ第十條第一項ノ規定ニ拘ラズ郡農會ナル文字ヲ用ヒザルコトヲ得

附 則 (大正十一年勅令第三五七號ヲ以テ同十二年一月一日ヨリ施行)

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

明治三十二年法律第百三號農會法ハ之ヲ廢止ス



明治三十二年法律第百三號農會法ニ依リ設立シ本法施行ノ際現ニ存スル農會ハ之ヲ本法ニ依リ設立シタルモノト看做ス

本法施行ノ際現ニ前項ノ農會ノ役員、議員、豫備議員又ハ特別議員ノ職ニ在ル者ハ其ノ任期中仍其ノ職ニ在ルモノトス

附 則 (昭和九年法律第四十二號)

本法施行ノ期日ハ各規定ニ付勅令ヲ以テ之ヲ定ム

本法施行ノ際現ニ總會ヲ置ク町村農會及市農會ハ當分ノ内第十七條第一項ノ改正規定ニ拘ラズ命令ノ定ムル所ニ依リ仍從前ノ例ニ依リ總會ヲ置クコトヲ得

前項ノ農會ガ總代會ヲ置ク場合ニ於ケル會則ノ變更ニ關シテハ命令ヲ以テ格段ノ定ヲ爲スコトヲ得

農 會 法 施 行 規 則

大正十一年八月十七日農商務省令第十六號  
大正十四年四月二十五日農林省令第六號改正  
大正十五年六月二十三日農林省令第十三號改正  
昭和九年七月二十五日農林省令第十六號改正  
昭和十三年十一月二十九日農林省令第四十三號改正

第一條 町村、市又ハ府縣ノ廢置分合ニ伴フ境界變更アリタル場合又ハ町村組合ヲ設ケ若ハ之ヲ解キタル場合ニ於テハ農會法第九條第一項ノ區域ノ増減ニ拘ラズ其ノ區域ヲ地區トスル農會ノ地區ハ之ニ應ジテ増減スルコトナシ

第一條ノ二 町村農會又ハ市農會ノ地區内ニ於テ左ノ各號ノ一ニ該當スル農業ノミヲ營ム者ハ其ノ農會ノ會員ヨリ之ヲ除外ス

- 一 一段歩未滿ノ他人ノ土地ニ於テ行フ耕種
- 二 一箇年ヲ通シテ框製蠶種四枚未滿又ハ之ニ相當スル蠶種ヲ掃立テテ行フ養蠶
- 三 前二項ニ掲クルモノヲ併セ行フ農業

地方長官ニ於テ前項ニ掲ゲル者ノ外特ニ町村農會若ハ市農會ノ會員ヨリ除外シ又ハ前項ニ掲ゲル者ノ中特ニ町村農會若ハ市農會ニ加入セシムルノ必要アリト認ムル者アルトキハ農林大臣ノ認可ヲ受ケ命令ヲ以テ之ヲ定ムルコトヲ得



第二條 町村農會又ハ市農會ハ會則ノ定ムル所ニ依リ其ノ地區内ニ居住セサル會員ヲシテ其ノ地區内ニ代理人ヲ設ケシムルコトヲ得

農會ハ前項ノ代理人ニ對スル通知ヲ以テ本人ニ對スル通知ニ代フルコトヲ得

第三條 農會ヲ設立セムトスルトキハ會員タル資格ヲ有スル者發起人ト爲リ他ノ會員タル資格ヲ有スル者ニ地區、創立費用、收支概算及經費分賦收入方法ノ概要ヲ通知シ設立ノ同意ヲ求ムヘシ

第四條 農會法第十三條但書ノ創立委員ト爲ルヘキ者ノ選出ニ付テハ第十四條ノ規定ヲ準用ス

第五條 創立總會ハ町村農會及市農會ニ在リテハ其ノ會員タル資格ヲ有スル者、其ノ他農會ニ在リテハ其ノ創立委員ヲ以テ之ヲ組織ス

第六條 發起人創立總會ヲ招集セムトスルトキハ帝國農會ニ在リテハ少クトモ三十日前ニ、其ノ他ノ農會ニ在リテハ少クトモ十四日前ニ會議ノ目的タル事項、日時及場所ヲ創立總會ヲ組織スヘキ者ニ通知シ尙町村農會及市農會ニ在リテハ之ヲ公告スヘシ

第七條 創立總會ノ議事ハ之ヲ組織スル者ノ三分ノ二以上ノ同意アルニ非サレハ之ヲ議定スルコトヲ得ス

町村農會及市農會ノ創立總會ニ在リテハ會員タル資格ヲ有スル者ハ他ノ會員タル資格ヲ有スル者ニ

委任シテ其ノ議決權ヲ行フコトヲ得此ノ場合ニ於テハ其ノ代理權ヲ證スル書面ヲ差出スヘシ  
創立總會ノ議長ハ出席者中ヨリ之ヲ互選スヘシ

第二十四條ノ規定ハ創立總會ニ付之ヲ準用ス

第八條 農會ノ負擔ニ歸スヘキ創立費用及其ノ償却方法ハ創立總會ノ承認ヲ經ヘシ

### 第九條 削除

第十條 創立總會終了シタルトキハ發起人ハ遲滞ナク設立認可申請書ヲ行政官廳ニ差出スヘシ

前項ノ認可申請書ニハ會則、設立ニ付法定ノ同意アリタルコトヲ證スル書面、創立費用ノ明細書及議事録ノ謄本ヲ添附スヘシ

農會法第九條第二項及第十二條第二項但書ノ場合ニ於テハ前項ニ掲クルモノノ外其ノ事由ヲ記載シタル書面ヲ添附スヘシ

第十一條 會則ニハ農會法及本則ニ規定スルモノノ外左ニ掲クル事項ヲ記載スヘシ

一 名 稱

二 事 業

三 事 務 所



- 四 農會法第九條第一項ノ區域ニ依ラサル農會ニ在リテハ其ノ地區
- 五 役員ノ定數
- 六 會議ニ關スル規定
- 七 會計ニ關スル規定
- 第十二條 農會ノ設立ヲ認可シタルトキハ行政官廳ハ其ノ農會ノ名稱、地區、事務所及認可ノ年月日ヲ告示スヘシ其ノ告示シタル事項ニ變更アリタルトキ亦同シ
- 第十三條 町村農會及市農會ハ會員名簿ヲ調製シ之ヲ事務所ニ備ヘ置クヘシ會員名簿ニハ左ノ事項ヲ記載スヘス
  - 一 會員ノ氏名及住所
  - 二 會員タル資格
  - 三 代理人ノ氏名及住所會員名簿ノ記載事項ニ變更アリタルトキハ農會ハ遲滯ナク之ヲ訂正スヘシ  
會員名簿ノ閱覽ヲ求ムル者アリタルトキハ農會ハ正當ノ事由アル場合ヲ除クノ外之ヲ拒ムコトヲ得ス

- 第十四條 縣農會ノ會員ニ非サル町村農會ノ會長及副會長ニシテ道府縣農會ノ議員及豫備議員ニ充ツベキモノハ郡毎ニ各一名トシ其ノ郡内ニ在ル郡農會ノ會員ニ非サル町村農會ノ會長及副會長各別ニ五選シテ之ヲ定ム
- 第十五條 總代ノ定數ハ會則ヲ以テ之ヲ定ムヘシ
- 第十六條 總代ノ選舉ニ付テハ會則ヲ以テ選舉區ヲ設クルコトヲ得  
選舉區ノ區域、各選舉區ヨリ選出スヘキ總代ノ數其ノ他選舉區ニ關シ必要ナル事項ハ會則中ニ之ヲ規定スベシ
- 第十七條 會長ハ總代ノ選舉期日前六十日目ヲ期トシ其ノ日ノ現在ニ依リ選舉人名簿ヲ調製スヘシ  
選舉人名簿ノ縱覽、選舉人名簿ニ關スル異議ノ申立其ノ他選舉人名簿ニ關シ必要ナル事項ハ會則中ニ之ヲ規定スヘシ
- 第十八條 總代ノ選舉ニ關スル事務ハ會長之ヲ管理ス
- 第十九條 總代ノ選舉ハ單記無記名投票ヲ以テ之ヲ行フ  
投票ハ一人一票ニ限ル但シ同一ノ土地ヲ共有スルニ因リテノミ會員タル資格ヲ有スル者ハ之ヲ一人ト看做ス



投票ハ會員自ラ之ヲ行フヘシ但シ未成年者及禁治産者ニ在リテハ法定代理人ニ於テ之ヲ行フヘシ  
選舉人名簿ニ登録セラレサル者ハ投票ヲ爲スコトヲ得ス但シ選舉人名簿ニ關スル異議ノ申立ニ對シ  
會則ノ定ムル所ニ依リ選舉人名簿ニ登録セラルヘキ旨ノ決定ヲ受ケタル者ハ此限リニ在ラス  
前四項ニ定ムルモノノ外投票ニ關シ必要ナル事項ハ會則中ニ之ヲ規定スヘシ  
第二十條 左ノ掲クル總代選舉ノ投票ハ之ヲ無効トス

- 一 成規ノ用紙ヲ用ヒサルモノ
- 二 現ニ町村農會又ハ市農會ノ總代ノ職ニ在ル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ
- 三 一投票中二人以上ノ被選舉人ノ氏名ヲ記載シタルモノ
- 四 被選舉人ノ何人タルカヲ確認シ難キモノ
- 五 被選舉權ナキ者ノ氏名ヲ記載シタルモノ
- 六 被選舉人ノ氏名ノ外他事ヲ記入シタルモノ但シ爵位、職業、身分、住所又ハ敬稱ノ類ヲ記入シタルモノハ此限ニ在ラス
- 七 被選舉人ノ氏名ヲ自書セザルモノ

第二十一條 總代ノ選舉ハ有效投票ノ最多數ヲ得タル者ヲ以テ當選者トス但シ總代ノ定數ヲ以テ有效

投票ノ總數ヲ除シテ得タル數ノ六分ノ一以上ノ得票アルコトヲ要ス

前項ノ規定ニ依リ當選者ヲ定ムルニ當リ得票ノ數同シキトキハ會長又ハ其ノ指名シタル者抽籤シテ當選者ヲ定ムヘシ

前二項ニ定ムルモノノ外當選者ノ決定ニ關シ必要ナル事項ハ會則中ニ之ヲ規定スヘシ

第二十一條ノ二 總代ノ選舉法令又ハ會則ニ違反シ選舉ノ結果ニ異動ヲ生スルノ虞アル場合ニ於テハ選舉人ハ選舉ニ關シテハ選舉ノ日ヨリ當選ニ關シテハ當選決定ノ日ヨリ三十日以内ニ選舉又ハ當選ノ取消ヲ行政官廳ニ申立ツルコトヲ得

選舉人前項ノ申立ヲ爲ストキハ農會ヲ經由シテ申立書ヲ行政官廳ニ差出スヘシ此ノ場合ニ於テハ農會ハ意見ヲ附シ七日以内ニ行政官廳ニ之ヲ進達スヘシ

總代ハ選舉又ハ當選ノ取消アル迄ハ會議ニ列席シ議事ニ參與スルノ權ヲ失ハス

第二十一條ノ三 選舉ノ取消アリタルトキハ農會ハ三月以内ニ更ニ選舉ヲ行フヘシ

當選ノ取消アリタルトキハ會長ハ直ニ第二十一條ノ例ニ依リ更ニ當選者ヲ定ムヘシ

總代ノ定數ニ足ル當選者ヲ得ルコト能ハサルトキハ其ノ不足ノ員數ニ付更ニ選舉ヲ行フヘシ

總代中議員ヲ生シ議員カ總代定數ノ三分ノ一ニ至リタルトキ又ハ會長若ハ總代會ニ於テ必要ト認ム



ルトキハ補闕選舉ヲ行フヘシ

第二十一條ノ四 補闕選舉其他ノ事由ニ因リ他ノ總代ト就任ノ年度ヲ異ニスル總代ノ任期ハ他ノ總代ノ殘任期間トス

農會ノ新設其ノ他ノ事由ニ因リ他ノ農會ノ總代ト就任ノ年度ヲ異ニスル總代ノ任期ハ他ノ農會ノ總代ノ殘任期間トス

前二項ノ場合ヲ除クノ外總代ノ任期ハ其ノ就任ノ日ノ屬スル事業年度ノ初日ヨリ起算シ四年トス

第二十一條ノ五 前條ノ規定ハ特別議員ノ任期ニ之ヲ準用ス

第二十二條 總代會又ハ總會ヲ招集セムトスルトキハ帝國農會ニ在リテハ少クトモ三十日前ニ、其ノ他ノ農會ニ在リテハ少クトモ十四日前ニ會議ノ目的タル事項、日時及場所ヲ總代會又ハ總會ヲ組織スル者ニ通知スヘシ

前項ノ期間ハ會則ヲ以テ之ヲ短縮スルコトヲ得

第二十三條 總代會又ハ總會ニ於テハ前條ノ規定ニ依リ通知シタル事項ニ付テノミ議決ヲ爲スコトヲ得但シ會則ニ別段ノ定アル場合ハ此限ニ在ラス

第二十四條 總代會又ハ總會ノ議長ハ議事録ヲ作り左ニ掲クル事項ヲ記載シ議長及出席者二人以上之

ニ署名スヘシ

一 開會ノ日時及場所

二 總代會又ハ總會ヲ組織スル者ノ定數又ハ員數

三 出席者ノ員數

四 議事ノ要領

五 議決シタル事項及賛否ノ數

第二十五條 農會ノ事業年度ハ四月一日ヨリ翌年三月三十一日迄トス

第二十六條 町村農會及市農會ノ經費ヲ賦課セムトスルトキハ左ノ賦課方法及金額ノ制限ニ依ルヘシ但シ總代會ノ決議ヲ以テ其ノ一ニ依ルコトヲ得

一 會員 割

一人ニ付金五十錢以內

二 會員ノ資格要件タル土地ノ地租割 土地臺帳ニ登録シタル賃貸價格百分ノ三以內

原野ニシテ農業ニ利用セサル土地ニ付テハ地租割ヲ賦課スルコトヲ得ス

町村農會又ハ市農會ハ農業保險法第一條第一項ノ規定ニ依ル共濟事業又ハ同法第三十六條第三項ノ規定ニ依ル共濟金ノ交付ヲ爲ス事業ヲ行フ場合ニ於テハ第一項ノ賦課方法及金額ノ制限ニ依ラスシ



テ經費ヲ賦課スルコトヲ得

前項ノ場合ノ外特別ノ事由アル場合ニ於テ町村農會又ハ市農會カ地方長官ノ認可ヲ受ケタルトキ亦前項ニ同シ

第二十七條 町村農會及市農會ハ其ノ會員ニ對シ總代會ノ議決ニ依リ穀物、繭其ノ他ノ農產物ヲ以テ經費ヲ負擔セシムルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ物品ノ價格ハ經費ノ賦課額ニ相當スルコトヲ要ス前項ノ規定ニ依リ經費ヲ負擔セシメラレタル會員ハ金錢ヲ以テ物件ノ納付ニ代フルコトヲ得

第二十八條 收支豫算及經費分賦收入方法ノ認可申請書ハ毎年二月末日迄ニ之ヲ行政官廳ニ差出スヘシ但シ設立ノ認可ヲ受ケタル年度ニ於テハ總代會又ハ總會ノ議決ヲ經タル後遲滯ナク之ヲ差出スヘシ

第二十九條 會則、收支豫算及經費分賦收入方法ノ變更並借入金ノ認可申請書ニハ理由書ヲ添附スヘシ尙借入金ノ認可申請書ニハ利率、期間、借入先及償還ノ方法ヲ記載シタル書面ヲ添附スヘシ

第三十條 事業報告及收支決算ハ次ノ事業年度内ニ總代會又ハ總會ノ承認ヲ受ケ遲滯ナク之ヲ行政官廳ニ差出スヘシ

前項ノ書類ニハ當該事業年度末日現在ニ依リ調製シタル財産目錄ヲ添附スヘシ

第三十一條 農會法第二十七條第三項ノ規定ニ依リ役員選任ノ認可申請書ニハ履歷書ヲ添附スヘシ

第三十一條ノ二 役員ノ選任ハ投票ニ依リ之ヲ行フ第十九條第一項、第二十條乃至第二十一條ノ三ノ規定ハ此ノ場合ニ之ヲ準用ス

總代會又ハ總會ハ出席者中異議ナキトキハ前項ノ選任ニ付指名推選ノ法ヲ用フルコトヲ得指名推選ノ法ヲ用フル場合ニ於テハ被指名者ヲ以テ當選者ト定ムヘキヤ否ヲ會議ニ付シ出席者全員ノ同意ヲ得タル者ヲ以テ當選者トス

第三十一條ノ三 第二十一條ノ四ノ規定ハ役員ノ任期ニ之ヲ準用ス

第三十二條 農會ニハ會則ノ定ムル所ニ依リ幹事長、幹事、技師其ノ他ノ職員ヲ置クコトヲ得

第三十二條ノ二 第一條ノ場合ニ於ケル農會ノ合併又ハ分割ニ付テハ農會法第三十五條第一項又ハ第二項ノ規定ニ依ル同意ハ之ヲ要セス

第三十二條ノ三 第三條乃至第八條ノ規定ハ農會ノ合併又ハ分割ノ場合ニ之ヲ準用ス

第三十三條 農會ノ解散、合併若ハ分割又ハ地區ノ増減ニ關スル會則變更ノ認可申請書ニハ法定ノ同意アリタルコトヲ證スル書面ヲ添附シ尙合併ノ場合ニ於テハ合併後存続スル農會又ハ合併ニ因リテ設立スル農會ノ會則ヲ、分割ノ場合ニ於テハ分割ノ各農會ノ會則及其ノ權利義務ノ限度ヲ記載シタ



ル書面ヲ添附スヘシ

農會法第三十五條第三項ノ規定ニ依リ準用スル同法第十二條第二項但書ノ場合ニ於ケル合併又ハ分割ノ認可申請書ニハ前項ノ書類ノ外其ノ事由ヲ記載シタル書面ヲ添附スヘシ

第三十四條 農會ノ解散、合併又ハ分割ヲ認可シタルトキハ行政官廳ハ其ノ旨ヲ告示スヘシ

第三十五條 清算結了シタルトキハ清算人ハ清算ニ關スル一切ノ書類ヲ添ヘ其ノ旨行政官廳ニ届出ツヘシ

第三十六條 左ノ場合ニ於テハ農會ハ遲滞ナク其ノ旨行政官廳ニ届出ツヘシ

一 役員ノ選任又ハ解任アリタルトキ

二 清算人ノ就任又ハ退任アリタルトキ

第三十七條 町村農會、市農會、郡農會及道府縣農會ヨリ農林大臣ニ差出スヘキ書類ハ地方長官ヲ經由スヘシ

第三十八條 左ノ場合ニ於テハ地方長官又ハ北海道廳支廳長ハ農林大臣ニ報告スヘシ

一 農會ノ設立、解散、合併又ハ分割ノ認可ヲ爲シタルトキ

二 農會法第三十二條ノ規定ニ依リ會則、收支豫算若ハ經費ノ分賦收入方法ノ變更ヲ命シ又ハ同法

第三十四條ノ規定ニ依リ處分ヲ爲シタルトキ

三 道府縣農會ノ特別議員ヲ任命シタルトキ

四 農會法第二十八條ノ二ノ規定ニ依リ道府縣農會ノ會長ノ職務ヲ行フヘキ者ヲ指定シタルトキ  
前項第二號ノ場合ニ於テハ其ノ報告書ニ事由書ヲ添附スヘシ

第三十九條 農會法第十二條、第十六條、第二十條、第二十七條、第三十四條、第三十五條、第三十九條及第四十條並本則第二十一條ノ二、第三十條、第三十五條及第三十六條ニ於テ行政官廳ト稱スルハ町村農會、市農會及郡農會ニ在リテハ地方長官、道府縣農會及帝國農會ニ在リテハ農林大臣トス但シ北海道ニ於ケル町村農會ニ在リテハ北海道廳支廳長トス

北海道廳支廳長農會法第十六條ノ認可及第三十四條ノ處分ヲ爲サムトスルトキハ北海道廳長官ニ經伺スヘシ

農會法第十九條、第二十一條、第二十八條ノ二及第三十八條ニ於テ行政官廳ト稱スルハ町村農會、市農會、郡農會及道府縣農會ニ在リテハ地方長官、帝國農會ニ在リテハ農林大臣トス但シ北海道ニ於ケル町村農會及郡農會ニ在リテハ北海道廳支廳長トス

附則

農會法施行規則



本則ハ大正十二年一月一日ヨリ之ヲ施行ス  
明治三十三年農商務省令第十二號、明治三十五年農商務省令第二十六號及明治三十八年農商務省令第二十四號ハ之ヲ廢止ス

農會ハ當分ノ内從前ノ例ニ依リ農事ニ關スル報告書ヲ作成シ地方長官ヲ經テ之ヲ農林大臣ニ差出スヘシ

附則 (改正) 大正十五年六月二十三日  
農林省令第十三號

本令ハ大正十五年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行前從前ノ規定ニ依リ郡長ニ對シ爲シタル申請ハ本令ニ依リ之ヲ爲シタルモノト看做ス

【參照】

明治三十三年六月九日農商務省令第十二條ハ北海道ニ於ケル郡農會及北海道農會ヲ組織スヘキ農會ノ數ニ關スル件明治三十五年十二月廿七日同第二十六號ハ農會ニ於テ農事ニ關スル事項調査ノ件明治三十八年十一月六日同第二十四號ハ農會令施行規則ナリ

附則 (改正) 昭和九年七月二十五日  
農林省令第十六號

本令中第一條、第一條ノ二、第十三條、第三十二條乃至第三十二條ノ三、第三十八條及第三十九條ノ

改正規定ハ昭和九年八月一日ヨリ、其ノ他ノ規定ハ昭和十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和九年法律第四十二號附則第二項ノ規定ニ依リ町村農會又ハ市農會カ總會ヲ置ク場合ニ於テハ同法第二十三條ノ二ノ規定ハ其ノ總會ニ之ヲ適用ス

昭和九年法律第四十二號附則第三項ノ規定スル會則ノ變更ヲ議決スヘキ總會ニ於テハ會員ハ他ノ會員ニ委任シテ其ノ議決權ヲ行フコトヲ得此ノ場合ニ於テハ其ノ代理權ヲ證スル書面ヲ提出スヘシ前項ノ委任ヲ爲シタル者ハ之ヲ出席者ト看做ス

昭和十年三月三十一日ヲ以テ任期滿了セサル總代、特別議員又ハ役員ハ同日ヲ以テ任期滿了シタルモノト看做ス

附則 (改正) 昭和十三年十一月二十九日  
農林省令第四十三號

本令中第二十六條第三項ノ改正規定ハ農業保險法施行ノ日ヨリ、其ノ他ノ規定ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス







農業保險組合ノ役員ヲ組合員ノ役員ニ非サル者ヨリ選任スル場合ノ役員ノ任命	農業保險組合ノ強制設立ノ場合ノ役員ノ任命	農業保險組合ノ假理事ノ選任	農業保險組合ノ定款ノ變更(産39三)	農業保險組合ノ資金運用方法ノ監督	農業保險組合ノ組合員ノ分合ニ因ル加入	農業保險組合ノ組合員ノ間ノ權利義務ノ承繼	農業保險組合ニ對スル監督上ノ命令又ハ處分	農業保險組合ノ決議ニ因ル解散(産65)	農業保險組合ノ合併(産65)	農業保險組合ノ通常總會承認書類ノ届出	農業保險組合ノ報告事項
37	38	42	67	52	52	53	57	58	67	67	67
行政官廳ノ認可	主務大臣ノ處分	行政官廳ノ處分	行政官廳ノ認可			主務大臣ノ認可	行政官廳ノ命令	行政官廳ノ命令	行政官廳ノ認可	行政官廳ノ認可	
					4						
74	74	74	44	52	1,537	74	74	56	57	58	59
地方長官	(農林大臣)	地方長官	農林大臣	農林大臣ノ認可	地方長官ノ認可	地方長官又ハ農林大臣	地方長官又ハ農林大臣	農林大臣	農林大臣	農林大臣	農林大臣ニ對スル報告

農業保險組合ノ監事ノ報告事項(民59)	農業保險組合ノ清算人及解散原因ノ届出(民77)	農業保險組合清算終了ノ届出(民83)	農業保險組合聯合會設立ノ認可申請	定款及事業計畫書ノ届出	聯合會設立ノ命令	設立委員ノ任命	設立委員ノ定款及事業計畫書ノ届出	聯合會設立ノ認可申請	聯合會ノ強制設立	聯合會ノ役員ヲ會員ノ役員非ザル者ヨリ選任スル場合
67	67	67	1078	1278	1278			1278	1278	3778
主務官廳へ報告	主務官廳へ届出	主務官廳へ届出	主務大臣ノ認可	主務大臣ノ命令				主務大臣ノ認可	主務大臣ノ處分	行政官廳ノ認可
74	74	60	1669	1069	1769	1769	101839	69	1618	74
地方長官	地方長官	農林大臣	農林大臣ノ認可	農林大臣へ届出	農林大臣	農林大臣	農林大臣へ届出	農林大臣ノ認可	(農林大臣)	農林大臣



農業保險法ニ表ハレタル行政官廳

聯合會ノ強制設立ノ場合ノ役員ノ任命	聯合會ノ假理事ノ選任	聯合會ノ定款ノ變更(産39三)	聯合會ノ資金運用方法ノ監督	聯合會ニ對スル監督上ノ命令又ハ處分	聯合會ノ決議ニ因ル解散(産65)	聯合會ノ通常總會承認書類ノ届出	聯合會ノ報告事項	聯合會ノ監事ノ報告事項(民59)	聯合會ノ清算人及解散原因ノ届出(民77)	聯合會ノ清算了ノ届出(民83)
78 一	4278 三一	78 一	5778 一	5878 一				78 一	78 一	78 一
主務大臣ノ處分	行政官廳ノ處分	行政官廳ノ認可	行政官廳ノ命令又ハ處分	行政官廳ノ命令	行政官廳ノ認可			主務官廳へ報告	主務官廳へ届出	主務官廳へ届出
(農林大臣)	農林大臣	農林大臣	農林大臣	農林大臣ノ認可	農林大臣	農林大臣	農林大臣	農林大臣	農林大臣ニ對スル報告	農林大臣ノ届出
74 三	4469 一	5269 二一	74 三	74 三	5669 一	5869 一	5969 一	74 三	74 三	6069 一

書類ノ經由	令第四條ノ認可ニ付農林大臣へノ稟伺	農林大臣ニ對スル地方長官ノ報告
70	71	72
地方長官經由	農林大臣ノ指揮	農林大臣へ報告

農業保險法ニ表ハレタル行政官廳



## 農業保險協會要綱

### 設立趣意書

本邦農業生産ノ被ル自然災害ニ對スル方策トシテ多年業界ヨリ要望セラレタル農業保險制度ハ本年四月農業保險法ノ施行ニ依リ之ガ實現ヲ見官民一致ノ努力ニ依リ今日迄全國各地ニ既ニ相當數ノ農業保險組合及農業保險組合聯合會設立セラルルニ至リ今次西日本ニ發生セル大旱魃ニ對シテモ能ク本制度ノ機能ヲ發揮シテ關係農民ニ普ク其ノ効果ヲ及ボシ之ガ將來ニ對シテハ更ニ一段ト深キ期待ヲ抱カレツツアル現狀ナリ

然レドモ本制度ハ我國農業ニ於ケル劃期の施設ニシテ且多數農民ヲ對象トセル關係上之ガ普及發達ヲ圖リ其ノ健全ナル運營ヲ期スルハ頗ル困難ノコトニ屬スルヲ以テ農業保險團體ノ機能ヲ整備シ本制度有終ノ目的ヲ達センニハ關係團體ノ全國的協同組織ノ結成ニ依リ其ノ緊密ナル聯絡協調ト統制アル活動ヲ促進スルノ要緊切ナルモノアリ

茲ニ於テ吾人ハ如上ノ趣旨ヲ體シ別紙要綱ニ依リ新ニ農業保險協會ヲ組織シ本制度ノ完備充實ニ務ムルト共ニ農業生産力ノ維持増進及農業經營ノ安定ヲ圖リ延テハ東亞新秩序建設ノ聖戰下ニ於ケル銚後

農村生活ノ安定ニ資スル所アラントス  
仍テ全國ノ農業保險組合聯合會ハ能ク我國現下ノ農村事情ニ鑑ミ本會ノ設立ニ贊同セラレ速ニ其ノ實現ニ協力セラレンコトヲ望ム次第ナリ

昭和十四年十月

發起人 一同

### 農業保險協會設立要綱

#### 一 目的

本會ハ農業保險關係團體ノ機能ヲ整備充實シ農業保險事業ノ健全ナル發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス

#### 二 組織

本會ハ民法第三十四條ノ規定ニ依ル社團法人トス

#### 三 名稱

本會ハ農業保險協會ト稱ス

#### 四 會員

農業保險協會要綱



本會ハ道府縣農業保險組合聯合會ヲ以テ會員トス

五 事 業

本會ハ其ノ目的ヲ達スル爲左ノ事業ヲ行フ

- (一) 農業保險關係團體ノ指導及聯絡ニ關スル施設
- (二) 農業保險關係團體ノ普及獎勵
- (三) 農業保險ニ關スル建議
- (四) 農業保險ニ關スル講習講話、研究及調査
- (五) 共同印刷其ノ他共同事項ノ處理斡旋
- (六) 會報ノ發行
- (七) 前各號ニ掲グルモノノ外本會ノ目的ヲ達スルニ必要ナル事項

六 事務所

本會ノ事務所ハ東京市麴町區丸ノ内三丁目一番地ニ之ヲ置ク

七 會 計

本會ノ經費ハ會員ノ釀出スル會費ノ外補助金、寄附金其ノ他ノ收入ヲ以テ之ニ充ツ

農業保險協會事業計畫

一 農業保險思想ノ普及宣傳

農業保險組合聯合會又ハ道府縣農會ト共同シ講話會ノ開催、「パンフレット」ノ發行及宣傳映畫ノ映寫等ニ依リ農業共濟及保險思想ノ普及宣傳ヲ行フ

二 農業保險組合ノ設立獎勵

農業保險組合聯合會又ハ道府縣農會ト共同シ農業保險組合設立豫定郡市ニ於テ懇談會、協議會等ヲ開催シ新組合ノ設立ヲ獎勵ス

三 講習會

農業保險關係團體ノ職員ヲ招集シ保險事業ノ經營、損害評價損害防止等ニ關スル講習會ヲ開催ス

四 地方協議會

全國適當ノ地方ニ於テ農業保險ニ關スル會員ノ協議會ヲ開催シ當該地方ニ於ケル重要問題ニ付研究協議ヲ行ヒ之ガ解決ニ資ス

五 共同印刷



組合又ハ聯合會ニ於テ事務上必要ナル用紙、帳簿及參考資料等ノ共同印刷ヲ行フ  
六 會報ノ發行

本會ノ機關雜誌ヲ發行シ農業保險ニ關スル内外各般ノ情報、組合及聯合會ノ事業狀況、各種ノ調査研究事項等ヲ掲載シ關係團體ノ指導聯絡及經營改善ニ資ス

### 農業保險協會定款

#### 第一章 總 則

第一條 本會ハ農業保險關係團體ノ機能ヲ整備充實シ農業保險事業ノ健全ナル發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス

第二條 本會ハ民法ノ規定ニ依ル社團法人トシ農業保險協會ト稱ス

第三條 本會ハ農業保險組合聯合會ヲ以テ會員トス

第四條 本會ハ其ノ目的ヲ達スル爲左ノ事業ヲ行フ

- 一 農業保險關係團體ノ指導及聯絡ニ關スル施設
- 二 農業保險關係團體ノ普及獎勵

三 農業保險ニ關スル建議

四 農業保險ニ關スル講習講話、研究及調査

五 農業保險關係團體ノ共同事項ノ處理斡旋

六 會報ノ發行

七 前各號ニ掲グルモノノ外本會ノ目的ヲ達スルニ必要ナル事項

第五條 本會ノ事務所ハ之ヲ東京市麴町區丸之内三丁目一番地ニ置ク

第六條 本會ノ事業年度ハ四月一日ヨリ翌年三月三十一日迄トス

第七條 本會ニ左ノ帳簿ヲ備フ

- 一 會員名簿
- 二 出納簿
- 三 財產臺帳
- 四 會費徵收原簿
- 五 其ノ他必要ナル帳簿

#### 第二章 會 員



第八條 本會ニ加入セントスル農業保險組合聯合會ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル書類ヲ添へ入會ノ申込ヲ爲スベシ

一定 款

二 役員ノ氏名及住所

三 事務 所

四 所屬農業保險組合ノ名稱

前項ニ掲グル事項ニ變更ヲ生ジタルトキハ會員ハ遲滯ナク之ヲ本會ニ報告スベシ

第九條 會員ハ本會ニ對シ會費ヲ負擔スル義務ヲ負フ

第十條 本會ハ會員ニ對シ農業保險ニ關スル事項ノ調査又ハ報告ヲ求ムルコトヲ得

第十一條 會員タル農業保險組合聯合會ガ解散シタルトキハ本會ヨリ脫退ス

第三章 總 會

第十二條 本會ニ總會ヲ置ク

總會ハ通常總會及臨時總會ノ二種トス

通常總會ハ毎年一回十月又ハ十一月ニ之ヲ開ク

臨時總會ハ左ノ場合ニ於テ之ヲ開ク

一 會長ガ必要ト認メタルトキ

二 監事ガ財産ノ狀況又ハ業務ノ執行ニ付不整ノ廉アルコトヲ發見シタル場合ニ於テ之ヲ總會ニ報告スル爲必要ト認メタルトキ

三 總會員ノ五分ノ一以上ヨリ會議ノ目的タル事項ヲ示シテ臨時總會招集ノ請求アリタルトキ

第十三條 左ニ掲グル事項ハ總會ノ議決ヲ經ルモノトス

一 收支 豫 算

二 經費ノ分賦收入方法

三 事業報告及收支決算

四 役員ノ選任及解任

五 借 入 金

六 定款ノ變更

七 基本財産ノ處分

八 本定款施行ニ關スル重要ナル諸規程ノ制定及變更



第十四條 總會ヲ召集セントスルトキハ少クトモ二十一日前ニ會議ノ目的タル事項、日時及場所ヲ記載シタル書面ヲ以テ各會員ニ通知スルモノトス

臨時急施ヲ要スル場合ニ於テハ期間ハ七日迄ニ之ヲ短縮スルコトヲ得

第十五條 總會ニ於テハ豫メ通知シタル事項ニ付テノ議決ヲ爲スモノトス但シ緊急ノ要アル事項及輕微ナル事項ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

第十六條 會員ハ總會ニ於テ各一箇ノ議決權ヲ有スルモノトス

會員ハ書面又ハ代理人ヲ以テ議決權ヲ行フコトヲ得此ノ場合ニ於テハ之ヲ出席ト看做ス

代理人ハ代理權ヲ證スル書面ヲ本會ニ掲出スベシ

第十七條 總會ノ議長ハ會長之ニ當リ會長事故アルトキハ理事ノ互選ニ依ル

監事ノ招集シタル總會ノ議長ハ總會ヲ招集シタル監事之ニ當ル其ノ多數ナル場合ニ於テハ其ノ互選ニ依ル

第十八條 總會ノ議事ハ法令又ハ本定款ニ別段ノ規定アル場合ヲ除クノ外出席者ノ過半數ヲ以テ之ヲ決ス

可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル

第十九條 定款ノ變更ハ總會ニ於テ會員ノ半數以上出席シ出席者ノ三分ノ二以上ヲ以テ之ヲ議決ス

第二十條 總會ノ議決ヲ經ベキ事項ニシテ輕微ナルモノニ付テハ書面ヲ以テ各會員ノ意見ヲ徵シ總會ノ議決ニ代フルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ意見ヲ徵セントスルトキハ會長ハ十四日ヲ下ラザル回答期限ヲ定ムベシ此ノ期限迄ニ到達セザル意見書ハ之ヲ採決ノ數ニ加ヘザルモノトス

第二十一條 總會ノ議事ニ關スル細則ハ總會ニ於テ之ヲ定ム

#### 第四章 役員、顧問、委員及職員

第二十二條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

理事 十人

監事 二人

理事ハ會長一人、副會長一人ヲ互選ス

第二十三條 役員ハ總會ニ於テ會員タル農業保險組合聯合會ノ役員ノ中ヨリ之ヲ選任ス但シ特別ノ事由アルトキハ其ノ他ノ者ヨリ之ヲ選任スルヲ妨ゲズ

第二十四條 役員ノ任期ハ事業年度ニ從ヒ四年トス但シ闕員ノ補充ニ依リ就任シタル役員ノ任期ハ前



任者ノ殘任期間トシ新ニ設ケラレタル役員ノ任期ハ他ノ役員ノ殘任期間トス  
役員ハ其ノ任期滿了後ト雖モ後任者ノ就任スル迄仍其ノ職務ヲ行フモノトス

第二十五條 役員ハ正當ノ事由ナクシテ辭任スルコトヲ得ズ

第二十六條 辭任其ノ他ノ事由ニ依リ役員ニ闕員ヲ生ジタルトキハ通常總會ノ時期迄猶豫スルコト能  
ハザル場合ニ限り臨時總會ヲ招集シ闕員ノ補充ヲ爲スモノトス

本會ハ正當ノ事由アルトキハ總會ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ後テ役員ヲ解任スルコトヲ得役員ヲ解任  
シタルトキハ同時ニ其ノ總會ニ於テ補闕ノ役員ヲ選任スルモノトス

第二十七條 會長ハ會務ヲ總理シ本會ヲ代表ス

副會長ハ會長ヲ補佐シ本會ノ事務ヲ掌理ス

會長及副會長共ニ事故アルトキハ理事ハ互選ニ依リ其ノ職務ヲ代理スル者ヲ定ム

第二十八條 會長ハ總會ノ議決ヲ經ベキ事項ニシテ臨時急施ヲ要シ總會ヲ招集スル暇ナシト認ムルモ  
ノハ之ヲ專決處分スルコトヲ得

會長前項ノ規定ニ依リ處分ヲ爲シタルトキハ次ノ總會ニ於テ其ノ承認ヲ受クベシ

第二十九條 監事ハ本會ノ財産又ハ業務執行ノ狀況ヲ監査ス

第三十條 役員ハ名譽職トス但シ總會ノ議決ヲ經テ報酬又ハ手當ヲ給スルコトヲ得

第三十一條 本會ニ顧問ヲ置ク

顧問ハ總會ニ於テ之ヲ推薦ス

顧問ハ會長ノ諮問ニ應ジ且總會ニ出席シ意見ヲ述ブルコトヲ得

第三十二條 農業保險ニ關スル調査又ハ研究ヲ爲ス爲必要アルトキハ本會ニ委員又ハ囑託員ヲ置クコ  
トヲ得

委員又ハ囑託員ハ會長之ヲ囑託ス

第三十三條 本會ニ幹事一人並ニ參事、副參事、技師、技手及書記各若干人ヲ置キ會長之ヲ任免ス  
幹事ハ會長ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌理ス

參事、副參事及技師ハ上司ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

技手及書記ハ上司ノ命ヲ承ケ事務ニ従事ス

### 第五章 資 産

第三十四條 本會ノ資産ハ左ノ收入ヨリ成ル

#### 一 會員ノ醸出スル會費



- 二 有志家又ハ會員ノ寄附又ハ遺贈ニ係ル金錢又ハ物品
- 三 本會ノ事業又ハ財産ヨリ生ズル收入
- 四 國又ハ公共團體等ノ補助金又ハ獎勵金
- 五 其ノ他ノ雜收入

第三十五條 本會ノ經費ハ會員ノ負擔トシ經費ノ分賦收入方法ノ定ムル所ニ依リ之ヲ會員ニ賦課スルモノトス

第三十六條 本會ニ基本財産ヲ設ク

基本財産ノ造成及管理ニ關スル規定ハ總會ノ承認ヲ經テ別ニ之ヲ定ム

基本財産ハ總會ノ議決ヲ經ルニ非ザレバ之ヲ處分スルコトヲ得ズ

第三十七條 本會ガ寄附金ヲ受ケタルトキハ用途ノ指定シアルモノノ外之ヲ基本財産ニ組入ルルモノトス

第三十八條 會計ニ關スル細則ハ會長之ヲ定ム

#### 第六章 解散及清算

第三十九條 本會解散シタルトキハ會長及副會長ヲ以テ清算人トス本會解散ノ場合ニ於ケル殘餘財産

ノ處分ハ總會ニ於テ之ヲ定ム

第四十條 清算結了シタルトキハ清算人ハ遲滯ナク決算報告書ヲ作成シ會員ニ之ヲ報告スベシ

#### 附則

本會成立當初ノ收支豫算、經費ノ分賦收入方法及役員ノ選任ハ設立發起人會ニ於テ之ヲ議決シ其ノ役員ノ任期ハ昭和十八年三月三十一日迄トス



昭和十五年五月二十二日印刷  
昭和十五年五月二十五日發行

# 農林省農務局

印刷人 石井精一郎

東京市京橋區新富町一ノ七

印刷所 安信舎印刷所

東京市京橋區新富町一ノ七

電話京橋<sup>(56)</sup>二四九四番  
四三二五番



906
18



終

